

令和3年度

# 業 務 内 容 書

大分県西部振興局

# 目次

## I 管内の概要

1	管内図	1
2	管轄区域	2
3	管内の地勢、交通	2
	(1) 地勢	2
	(2) 交通	2
4	管内の姿	3
5	管内の人口	4
	(1) 市町村別人口の推移	4
	(2) 年齢別人口比率の推移	4
	(3) 産業別就業人口	4
	(4) 産業別就業人口（平成22年対比）	5
6	管内の産業別総生産	5

## II 業務の概要

### 総務部の概要

1	危機管理	6
	(1) 災害対策	6
	(2) 消防	7
	(3) 特定家畜伝染病対策	7
2	交通安全	8
3	選挙関係	9
4	青少年健全育成の推進	9
5	広報広聴	9
	(1) 県政モニター事業	9
	(2) 県政ふれあいトーク	10
6	情報公開	10
7	石油価格調査	10
8	出納事務	10

### 地域創生部の概要

1	地域振興	11
	(1) 地域活力づくり総合補助金	11
	(2) 飲食店を通じた感染拡大防止対策支援事業費補助金	16
	(3) 地域課題対応枠事業	18
	(4) 小規模集落対策	19
	(5) コミュニティ助成事業	21
2	観光の振興	22
	(1) 現状及び動向	22
	(2) 農山漁村ツーリズム	22
3	商工業の振興	23
	(1) 商業の振興	23
	(2) 工業の振興	23
	(3) 商工会議所及び商工会の状況	24
	(4) 企業の大型倒産状況	25
	(5) 法に基づく採石指導	25
	(6) 条例に基づく適用工場等の指定	25
	(7) 法に基づく電気工事業者の登録等	26

## 農山村振興部の概要

1	将来を担う新たな経営体の確保・育成	27
2	農業・農村の活性化	28
	(1) 人・農地プランの推進と農地中間管理事業	28
	(2) 経営所得安定対策の推進	28
	(3) 中山間地域等直接支払制度の推進	29
3	林業の振興	32
	(1) 森林整備の推進と木材の低コスト安定供給	33
	(2) 担い手の育成・確保	38
	(3) 効率的な木材流通・加工体制の整備と木材需要の拡大	39
	(4) しいたけの生産振興	41
	(5) 環境緑化の推進	42
	(6) 鳥獣保護及び狩猟	42
	(7) 鳥獣被害対策	43
	(8) 県営林事業	45
	(9) 内水面漁業の振興	46

## 生産流通部の概要

1	水田畑地化の推進による新たな園芸団地の育成	47
2	安全・安心な農産物の供給体制の充実	47
3	水田農業の振興	48
	(1) 力強い担い手の育成	48
	(2) 集落営農の経営力強化	48
4	野菜の生産振興	48
	(1) 次世代を育むトマト産地の育成	48
	(2) 夏秋白ねぎ産地維持拡大に向けたモデル経営体の育成	48
	(3) 地域特産野菜の生産安定	49
5	果樹の生産振興	49
	(1) なしブランド産地育成と園地の活用	49
	(2) ぶどうブランド産地の育成	49
6	花きの生産振興	50
	(1) 夏秋キク類の経営安定	50
	(2) 高冷な気象を活かした地域特産花き産地の新たな展開	50
7	畜産の生産振興	50
	(1) 地域資源を活かした力強い肉用牛経営の確立	50
	(2) 足腰の強い酪農経営の確立	51
8	将来を担う新たな経営体の確保・育成	51

## 農林基盤部の概要

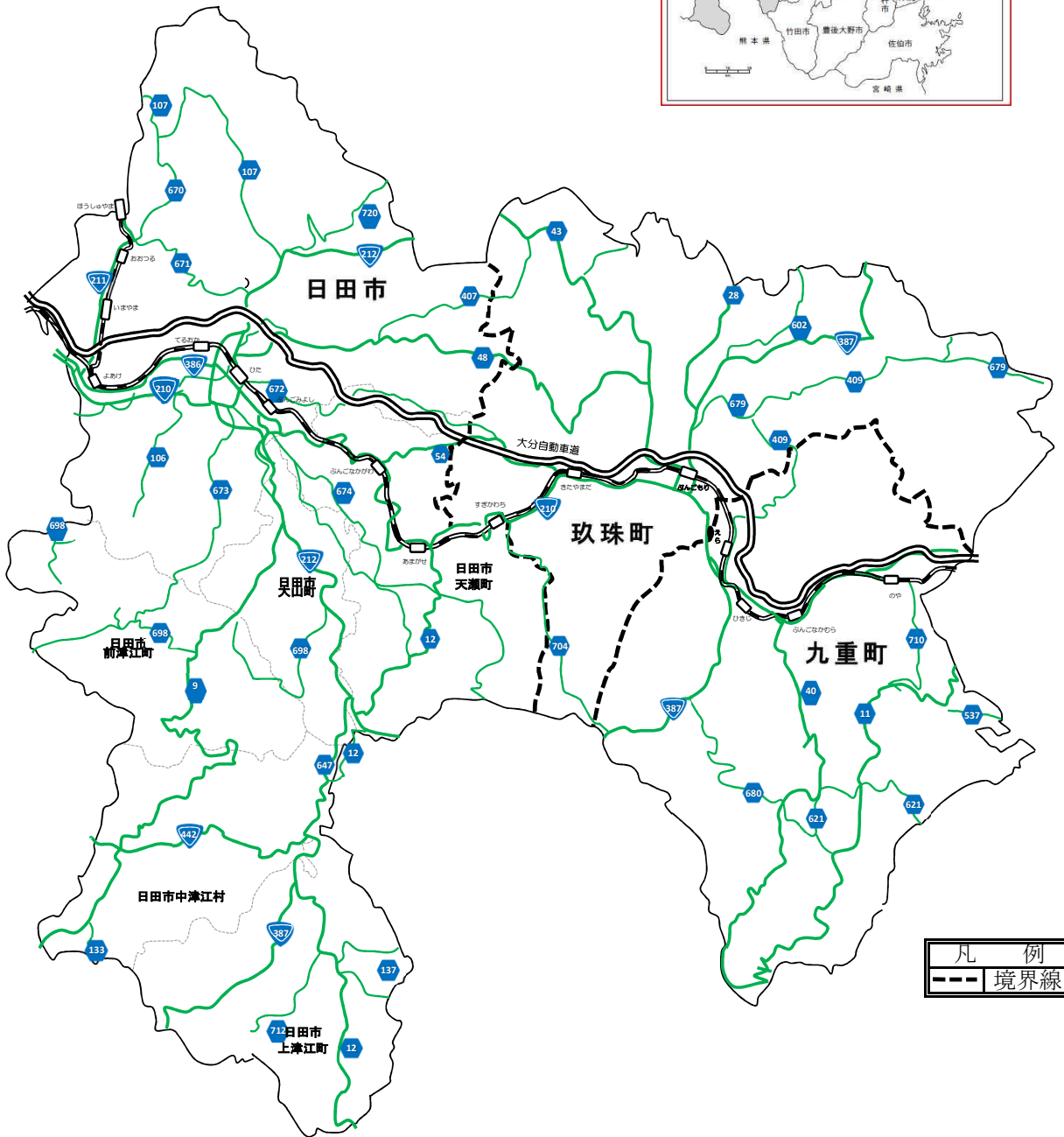
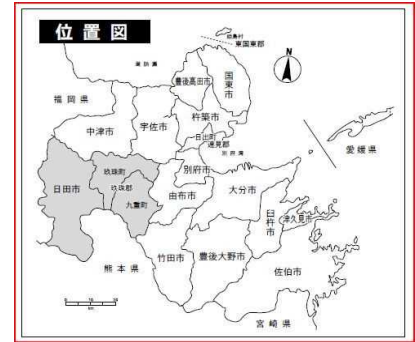
1	農業農村整備事業	52
	(1) 令和3年度実施事業の概要	52
	(2) 県営事業総括表	53
	(3) 団体営事業総括表	54
	(4) 水田の整備率	55
	(5) 登記事務	55
	(6) 土地改良財産の管理	55
	(7) 土地改良区の指導	55
2	治山林道事業の概要	56
	(1) 治山事業総括表	56
	(2) 林道事業総括表	58

## Ⅲ 令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興

1	地域創生部	63
2	農山村振興部	64
3	農林基盤部	65

# I 管内の概要

## 1 管内図



## 2 管轄区域

西部振興局は、平成18年4月1日に旧日田地方振興局と旧玖珠九重地方振興局が統合して設置された。

その管内は、旧日田地方振興局が管轄した日田市と旧玖珠九重地方振興局が管轄した玖珠郡九重町、同玖珠町の1市2町である。

## 3 管内の地勢、交通

### (1) 地 勢

管内は、県西部の日田市、九重町、玖珠町の1市2町で構成され、面積は122,391ha（対全県比19.30%）、人口は86,512人（同7.63%、「令和元年（平成31年）版大分県統計年鑑」）である。

地域別にみると日田市は、九州北部のほぼ中央、大分県最西部に位置し、福岡県と熊本県に接している。南部は、標高1,000m級の険しい山々が連なり、津江山系を形づくり、北部は、中央を東西に流れる筑後川を中心に盆地を形成している。筑後川は、くじゅうの山々や阿蘇北外輪山、津江山系の水を集めて日田盆地で合流し、有明海に注ぎ、4県にまたがる流域123万人の生活と産業を潤している。

また、日田市は平成17年3月22日に、前津江村、中津江村、上津江村、大山町及び天瀬町の2町3村を編入し、面積は66,603ha（対全県比10.5%）、人口は62,944人（同5.5%）となっている。

九重町は、北西に玖珠町、南西は熊本県に接し、町中央部を筑後川上流の玖珠川が東西に走り、東南には中岳、久住山、大船山等の名峰連なる九重連山に囲まれている。面積は、27,137ha（対全県比4.3%）、人口は8,895人（同0.8%）である。

玖珠町は、日田市東部に隣接し、玖珠川が東西に貫流する。玖珠盆地を取り囲むように、我が国最大の二重メサ台地の万年山、伐株山、岩扇山がそびえ、北境には耶馬溪、南境には九重連山があり、東方には4,000haにおよぶ日出生台原野が広がる。面積は、28,651ha（対全県比4.5%）、人口は14,673人（同1.3%）である。

### (2) 交 通

道路は、大分市から福岡県久留米市に至る国道210号、中津市から熊本県阿蘇市に至る国道212号、北九州市に至る国道211号、福岡県筑紫野市に至る国道386号、宇佐市から玖珠町、日田市中津江村・日田市上津江町を經由して熊本市に至る国道387号、大分市から日田市中津江村を經由して福岡県大川市に至る国道442号の6国道と、主要地方道8路線、一般地方道29路線がある。

また、高速道路網として平成8年3月には九州横断自動車道の**大分自動車道**が一部暫定2車線で全線開通し、平成17年3月には大分自動車道の全線4車線化が完成した。

鉄道は、大分市と久留米市を結ぶJR久大本線、日田市と北九州市を結ぶJR日田彦山線の2線が敷設されているが、平成29年の九州北部豪雨で被災した日田彦山線の添田～夜明間について、JR九州と沿線自治体はBRTで復旧することを正式合意した。（令和3年4月1日現在）

路線バスは、日田地域では日田バスを中心に運行されているが、中津方面へは大交北部バスの路線もある。玖珠九重地域では、玖珠観光バスを中心に運行されている。

コミュニティバスは、日田市においては4系統、九重町においては7系統、玖珠町においては8系統がそれぞれの自治体において運行され、地域住民の貴重な足となっている。

また、高速バスは、大分市、福岡市方面に常時運行されている。

#### 4 管内の姿

	面積	人口	世帯数	農林業				商業		工業	
				総農家	耕地面積	農業産出額(推計)	林野面積	事業所数	販売額	事業所数	出荷額等
単位	ha	人口	世帯	戸	ha	千万円	ha	店	百万円	所	百万円
日田市(A)	66,603	62,944	25,440	4,033	3,350	1,251	55,071	1,055	106,887	191	119,165
九重町(B)	27,137	8,895	3,440	1,306	2,010	456	21,401	110	4,224	13	7,068
玖珠町(C)	28,651	14,673	5,767	1,633	2,070	394	20,173	246	24,923	18	10,476
管内計(D)	122,391	86,512	34,647	6,972	7,430	2,101	96,645	1,411	136,034	222	136,709
日田市管内比率(A/D)	54.4%	72.8%	73.4%	57.8%	45.1%	59.5%	57.0%	74.8%	78.6%	86.0%	87.2%
九重町管内比率(B/D)	22.2%	10.3%	9.9%	18.7%	27.1%	21.7%	22.1%	7.8%	3.1%	5.9%	5.2%
玖珠町管内比率(C/D)	23.4%	17.0%	16.6%	23.4%	27.9%	18.8%	20.9%	17.4%	18.3%	8.1%	7.7%
県計(E)	634,073	1,134,431	495,605	39,475	55,400	12,590	448,443	14,115	2,579,946	1,459	4,094,974
対県比(D/E)	19.30%	7.63%	6.99%	17.66%	13.41%	16.69%	21.55%	10.00%	5.27%	15.22%	3.34%
資料名	令和元(平成31)年版大分県統計年鑑	令和元(平成31)年版大分県統計年鑑	令和元(平成31)年版大分県統計年鑑	令和元(平成31)年版大分県統計年鑑	令和元(平成31)年版大分県統計年鑑	農林水産省平成30年市町村別農業産出額(推計)	令和元(平成31)年版大分県統計年鑑	令和元(平成31)年版大分県統計年鑑	令和元(平成31)年版大分県統計年鑑	令和元(平成31)年版大分県統計年鑑	令和元(平成31)年版大分県統計年鑑

## 5 管内の人口

### (1) 市町村別人口の推移

(単位：人)

	昭和60年	平成2年	平成7年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
日田市	83,655	81,580	79,776	77,369	74,165	70,940	66,523
九重町	13,672	12,848	12,022	11,566	11,108	10,421	9,645
玖珠町	22,079	20,907	19,659	18,988	18,276	17,054	15,823
管内計	119,406	115,335	111,457	107,923	103,549	98,415	91,991
県計	1,250,214	1,236,942	1,231,306	1,221,140	1,209,571	1,196,529	1,166,388
対県比	9.6%	9.3%	9.1%	8.8%	8.6%	8.2%	7.9%

(国勢調査 各年10月1日現在)

### (2) 年齢別人口比率の推移

(単位：%)

区分	0～14歳						15～64歳						65歳以上					
	平2	平7	平12	平17	平22	平27	平2	平7	平12	平17	平22	平27	平2	平7	平12	平17	平22	平27
日田市	19.6	17.4	15.6	14.2	13.6	12.9	63.9	62.4	60.7	58.9	57.4	54.4	16.5	20.1	23.7	26.5	29.0	32.7
九重町	18.1	15.9	13.7	11.9	11.0	10.7	62.1	59.5	56.0	54.0	52.0	48.6	19.7	24.7	30.4	34.1	37.1	40.7
玖珠町	18.9	16.8	15.3	14.1	12.9	11.8	63.5	61.2	58.8	57.6	56.6	53.0	17.5	21.9	25.9	28.3	30.5	35.1
管内計	19.3	17.2	15.3	14.0	13.2	12.5	63.6	61.9	59.8	58.1	56.7	53.6	17.0	20.9	24.8	27.7	30.1	34.0
県計	18.7	16.3	14.7	13.6	13.1	12.7	65.7	65.1	63.4	61.9	60.3	56.9	15.5	18.6	21.8	24.2	26.6	30.4

(国勢調査 各年10月1日現在)

### (3) 産業別就業人口

(単位：人)

	合計	第一次産業			第二次産業			第三次産業		
		計	内 農業	内 林業	計	内 建設業	内 製造業	計	内 卸売・小売業	内 サービス業
日田市	32,880 (100.0%)	3,301 (10.0%)	2,786 (8.5%)	491 (1.5%)	8,227 (25.0%)	3,258 (9.9%)	4,957 (15.1%)	20,902 (63.6%)	4,921 (15.0%)	1,441 (4.4%)
九重町	4,962 (100.0%)	1,304 (26.3%)	1,210 (24.4%)	92 (1.9%)	912 (18.4%)	511 (10.3%)	397 (8.0%)	2,727 (55.0%)	481 (9.7%)	232 (4.7%)
玖珠町	8,127 (100.0%)	1,275 (15.7%)	1,195 (14.7%)	76 (0.9%)	1,585 (19.5%)	680 (8.4%)	899 (11.1%)	5,170 (63.6%)	1,058 (13.0%)	339 (4.2%)
管内計	45,969 (100.0%)	5,880 (12.8%)	5,191 (11.3%)	659 (1.4%)	10,724 (23.3%)	4,449 (9.7%)	6,253 (13.6%)	28,799 (62.6%)	6,460 (14.1%)	2,012 (4.4%)
県計	546,167 (100.0%)	36,475 (6.7%)	31,401 (5.7%)	1,743 (0.3%)	121,915 (22.3%)	46,376 (8.5%)	74,846 (13.7%)	363,361 (66.5%)	82,577 (15.1%)	29,622 (5.4%)
対県比	(8.4%)	(16.1%)	(16.5%)	(37.8%)	(8.8%)	(9.6%)	(8.4%)	(7.9%)	(7.8%)	(6.8%)

(平成27年国勢調査)

※各産業とも就業人口の上位二業種のみ抜粋掲載した。

※合計には分類不能の産業を含むため、第一次・第二次・第三次産業の合計と一致しない。

(4) 産業別就業人口 (平成22年対比)

(単位: 人)

	合計	第一次産業			第二次産業			第三次産業		
		計	内 農業	内 林業	計	内 建設業	内 製造業	計	内 卸売・小売業	内 サービス業
日田市	△ 985	△ 397	△ 304	△ 80	△ 508	△ 362	△ 130	△ 339	△ 324	△ 12
九重町	△ 396	△ 163	△ 163	1	△ 52	△ 12	△ 40	△ 196	△ 111	△ 13
玖珠町	△ 266	△ 133	△ 126	△ 9	35	△ 28	63	△ 217	△ 135	35
管内計	△ 1,647	△ 693	△ 593	△ 88	△ 525	△ 402	△ 107	△ 752	△ 570	10
県計	△ 4,284	△ 3,338	△ 2,364	△ 123	△ 7,528	△ 2,438	△ 5,133	167	△ 6,757	203

※合計には分類不能の産業を含むため、第一次・第二次・第三次産業の合計と一致しない。

## 6 管内の産業別総生産

(単位: 百万円、%)

	合計	第一次産業				第二次産業	第三次産業	輸入品に課される税・関税	(控除) 総資本形成に係る消費
		農業	林業	水産業	計				
日田市	229,627	5,898	3,077	240	9,215	66,171	152,749	3,798	2,306
	100%	2.6%	1.3%	0.1%	4.0%	28.8%	66.5%	1.7%	1.0%
九重町	36,258	1,902	1,104	8	3,014	7,043	25,965	600	364
	100%	5.2%	3.0%	0.0%	8.2%	19.4%	71.6%	1.7%	1.0%
玖珠町	47,409	1,634	892	2	2,528	6,979	37,594	784	476
	100%	3.4%	1.9%	0.0%	5.3%	14.7%	79.3%	1.7%	1.0%
管内計	313,294	9,434	5,073	250	14,757	80,193	216,308	5,182	3,146
	100%	3.0%	1.6%	0.1%	4.7%	25.6%	69.0%	1.7%	1.0%
県計	4,378,232	63,164	15,386	17,687	96,237	1,294,395	2,959,160	72,410	43,970
	100%	1.4%	0.4%	0.4%	2.2%	29.6%	67.6%	1.7%	1.0%
管内対県比	7.2%	14.9%	33.0%	1.4%	15.3%	6.2%	7.3%	—	—

(平成27年度「大分の市町村民経済計算」)

(上段は金額、下段は構成比)



## II 業務の概要

### 総務部の概要

総務部は、振興局の予算に関する事務、庁舎や宿舍等の県有財産の維持管理、管内の選挙、広報広聴、交通安全、危機管理、情報公開及び青少年対策の推進等を担っている。

### 1 危機管理

#### (1) 災害対策

「災害対策基本法」、「大分県地域防災計画」及び「大分県災害対策本部条例」等に基づき管内の防災体制の確立を図るとともに、状況に応じて「地区災害対策連絡室」、「地区災害警戒本部」、「地区災害対策本部」を設置し、総合的な災害対策を行う。

令和2年7月に発生した一連の豪雨は、九州、中部、東北地方をはじめ広範な地域において多くの人命や家屋への被害のほか、ライフライン、地域の産業等にも甚大な被害をもたらし、大分県においても死者6名（うち日田市1名）、負傷者5名（うち日田市2名）の人的被害が発生した。また、日田市、由布市、九重町、玖珠町など県中西部を中心に、河川の氾濫や洪水、土砂災害により、道路や河川、鉄道、農地など多数被害が生じている。西部振興局では7月7日から14日の8日間にわたって西部地区災害対策本部等を設置し、管内の被害情報の収集を行うとともに、避難所への備蓄物資の提供など、応急災害対応を行っている。

また、各種研修および訓練に参加し、発災初期における管内の市町との連携及び災害対応能力の向上を図った。

#### ○西部振興局管内災害対策体制・設置状況

	(令和元年度)	(令和2年度)
地区災害対策連絡室	12回	12回
地区災害警戒本部	1回	3回
地区災害対策本部	0回	1回

#### ○訓練等への参加

実施月日：5月27日（実施主体：県防災局）

情報収集	目的	場所	対象
伝達訓練及び Lアラート 全国合同訓練	情報収集・伝達のノウハウ習得 を図り防災気象情報等に応じた 住民避難対応能力の向上	西部振興局 執務室 会議室	県庁及び出先機関

実施月日：7月14日：（実施主体：大分県、竹田市、由布市、九重町）

九重山	目的	場所	対象
火山防災訓練	九重山火山避難計画に基づき、 関係機関の防災対応能力の向上 や住民、登山者の意識高揚	長者原登山口 赤川登山口 男池登山口	気象台、国、県、 自衛隊、警察、 消防、市町村

実施月日：12月6日（実施主体：日田市）

	目的	場所	対象
日田市合同 防災訓練	大規模災害発生時に被災者救助に当たる関係機関の相互連携と迅速・的確な対応を図る	建設会社資材置場 及び小学校 (日田市)	自衛隊、警察、 消防、建設業 組合、病院など

## (2) 消 防

安全で住み良い地域社会を確立するため、災害時の連絡、通報体制の維持・強化について日田市、九重町、玖珠町と連携を図る。

### ○消防団の状況

(令和3年4月1日現在)

	消防団		消防施設	
	分団数	団員数(人)	消防水利(箇所)	消防ポンプ(台)
日田市	49	919	513	129
九重町	12	339	305	28
玖珠町	4	392	443	32

### ○階級別消防団員数

(令和3年4月1日現在)

市町村名	計	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	条例定数
日田市	919	1	16	49	49	51	169	584	1,218
九重町	339	1	4	12	16	28	84	194	400
玖珠町	392	1	4	4	5	30	90	258	506

### ○火災の状況

(令和2年中)

市町村名	建物	林野	車両	その他	計
日田市	16	1	2	10	29
九重町	2	1	2	0	5
玖珠町	5	3	0	1	9

## (3) 特定家畜伝染病対策

特定家畜伝染病防疫指針及び大分県特定家畜伝染病現地総合対策本部設置要領に基づき、組織で体制を整えている。

大分県では平成23年2月2日に大分市宮尾で高病原性鳥インフルエンザが確認され、家畜伝染病予防法に基づき、殺処分や消毒、移動制限などの防疫措置が行われた。西部管内においても平成16年2月14日に九重町の民家で飼育していたチャボから高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認され防疫作業を行った。

令和2年12月9日に佐伯市宇目で高病原性鳥インフルエンザ（H5N8型亜型）が発生し12月10日から11日にかけて約5万6千羽の殺処分、埋却作業を行った。県職員全体で832名、西部振興局職員34名が防疫作業に従事した。令和2年度は国内18県52事例が確認され約987万羽が殺処分された。

豚熱（CSF）は、ワクチン接種を開始して本州での養殖豚の感染拡大は収まりつつあるが、

群馬県で令和2年9月26日国内59例目の発生が確認された。また、野生イノシシの陽性事例は本州で依然確認されている。

管内で特定家畜伝染病（口蹄疫、鳥インフルエンザ、豚熱等）の発生が確認された場合には、「大分県特定家畜伝染病現地総合対策本部設置要領」及び同実施要領・ガイドラインの定めるところにより、現地総合対策本部を設置し、県総合対策本部、市町村及び関係団体と連携し、迅速かつ徹底した防疫措置を講じる。

## 2 交通安全

市町交通安全推進協議会と協力し、春・秋の全国交通安全運動、夏・年末年始の事故ゼロ運動に係る街頭啓発に取り組むほか、交通事故相談所による巡回相談窓口や交通遺児救済募金箱の設置など、交通安全の推進等に努めている。

令和2年における県内の交通事故による死者は43名で令和元年に比べ2名増加、当管内での交通事故による死者は令和元年と同じ4名となった。

県内では令和3年度は、5月1日から31日間「自転車月間」、7月1日から31日間「交通マナーアップキャンペーン」、9月2日に「交通安全県民大会」、11月10日から12月20日まで「飲酒運転根絶キャンペーン」を実施することとしている。

交通事故発生状況

(単位：件、人)

	件 数			死 者			負 傷 者		
	R1年	R2年	増 減	R1年	R2年	増 減	R1年	R2年	増 減
日 田 市	128	107	△21	3	3	0	150	136	△14
九 重 町	45	44	△1	1	1	0	71	62	△9
玖 珠 町									
管 内 計	173	151	△22	4	4	0	221	198	△23
県 計	3,037	2,437	△600	41	43	2	3,765	3,020	△745
対全県比	5.7%	6.2%		9.8%	9.3%		5.9%	6.6%	

(各年1～12月)

### ○令和3年度交通安全運動日程

春の全国交通安全運動	: 令和3年 4月 6日～令和2年 4月15日
交通マナーアップキャンペーン	: 令和3年 7月 1日～令和3年 7月31日
おおいた夏の事故ゼロ運動	: 令和3年 7月12日～令和3年 7月21日
秋の全国交通安全運動	: 令和3年 9月21日～令和3年 9月30日
おおいた冬の事故ゼロ運動	: 令和3年12月 6日～令和3年12月15日
自転車月間	: 令和3年 5月 1日～令和3年 5月31日
交通安全県民大会	: 令和3年 9月 2日
飲酒運転根絶キャンペーン	: 令和3年11月10日～令和3年12月20日
(イベント)	: 令和3年12月10日

### 3 選挙関係

- ①令和2年12月6日執行大分県議会議員九重町・玖珠町選挙区補欠選挙にかかる街頭啓発事業  
投票日の周知や投票参加の呼びかけ、期日前投票等ができる期間など選挙人に必要な情報を周知するため、広報車両による巡回啓発を行った。

公用車での啓発活動：令和2年11月26日 ～ 12月6日

令和2年12月6日執行大分県議会議員九重町・玖珠町選挙区補欠選挙投票結果  
(令和2年11月27日告示、12月6日投票日)

	選挙当日の有権者数(A)			投票者数(B)			投票率(%)		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計
九重町	3,733	4,149	7,882	2,299	2,501	4,800	61.59	60.28	60.90
玖珠町	6,123	6,678	12,801	3,658	3,877	7,535	59.74	58.06	58.86
管内計	9,856	10,827	20,683	5,957	6,378	12,335	60.44	58.91	59.64

#### ②選挙出前事業

小中高校の児童・生徒及び専門学校・大学の学生を対象に選挙出前事業を実施し、投票参加の意義や選挙制度について理解を深めるとともに、社会参加を促進し、政治的判断能力の向上を図ることを目的として実施している。(令和2年度中は要望なし。)

実施月日	対象者	場所	参加者	参加者数

### 4 青少年健全育成の推進

青少年の健全育成及び非行防止など青少年に関する施策を推進するため、大分県青少年対策本部西部支部が設置されている。令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「大人が変われば子どもも変わる」県民運動として11月に市内2カ所で啓発ティッシュとポスターの設置を実施した。

### 5 広報広聴

#### (1) 県政モニター事業

県政に対して広く県民の理解を得るとともに、多彩な意見、アイデア等を県政に反映させ、県民中心の開かれた県政を推進するために、「県政モニター事業」を実施している。  
令和2年度は管内で7名がモニターとして委嘱された。

## (2) 県政ふれあいトーク

知事が直接地域に出向き、地域住民と膝を交えて対話する「県政ふれあいトーク」を県広報広聴課所管で平成15年度から実施している。県の施策をわかりやすく県民に知らせるとともに、県民からの声を施策に反映し、実効ある「県民中心の県政」を推進することを目的とする。

令和2年度は2回9箇所で開催し、約85名の皆さんと懇談した。なお、令和2年7月豪雨災害の発生により7月16日に予定されていた第1回は延期され、8月3日に実施している。

### 令和2年度県政ふれあいトーク実施状況

実施月日	訪問先及び参加数		
8月3日	久留島武彦記念館の皆さん	10名	玖珠町
	ウインド2(玖珠・森のクレスト、森の米蔵)の皆さん	10名	玖珠町
	森駅どおり商店街振興会の皆さん	7名	玖珠町
	新栄合板工業株式会社大分工場の皆さん	5名	玖珠町
2月10日	株式会社オートポリスの皆さん	10名	日田市
	株式会社ファンカンパニーの皆さん	5名	日田市
	一般財団法人中津江村地球財団の皆さん	8名	日田市
	有限会社川津食品の皆さん	29名	日田市
	スノーピーク奥日田キャンプフィールドの皆さん	1名	日田市

## 6 情報公開

日田地区情報コーナー（玖珠土木事務所分除く）において情報公開請求等に係る事務を行っており、令和2年度に処理した業務及び件数は下記のとおりである。

(単位：件)

処理業務	件数
公文書公開請求	4
個人情報開示請求	2
情報提供	135

## 7 石油価格調査

県民の消費生活上重要な石油製品の小売価格を調査し、価格の変化や地域差を明らかにすることにより、物価行政の基礎資料を得ることや、石油製品(ガソリン、灯油)の価格と需要の安定を図る目的で、年2回(5月、12月)石油製品販売価格調査を実施している。

## 8 出納事務

管内にある地方機関のうち5つのかい(大分県西部振興局・日田県税事務所・西部保健所・農林水産研究指導センター林業研究部・日田土木事務所)について会計事務を処理するとともに、予算の適正な執行管理、経費の削減、的確な資金・物品・財産の管理を行っている。

## 地域創生部の概要

地域創生部は、管内市町の地方創生の取組を支援する（令和2年度～）とともに、管内の市町、各種公的団体等と連携し、地域住民との協働のもと、それぞれの地域の実情や特性に応じ、商工業、観光・ツーリズム等の産業振興のほか、地域づくり活動の支援や小規模集落対策などを実施し、地域の振興を図っている。

### 1 地域振興

#### （1）地域活力づくり総合補助金

コミュニティビジネスの立ち上げや地域おこしのイベント開催など、一次産業、商工業、観光産業などを通じて地域に活力をもたらす様々な取組に対し支援を行っている。

##### ① チャレンジ枠

地域資源等を活用した地域活性化に向けて、地域の様々な主体がチャレンジする調査研究や試行等に対し支援を行っている。

#### 【令和2年度チャレンジ枠 採択事業一覧】

該当案件なし

##### ② 地域創生枠

地域の様々な主体が行う、地域活性化につながる産業振興、地域間交流、人材育成、文化振興、イベント開催等の取組に対し支援を行っている。

#### 【令和2年度地域創生枠 採択事業一覧】\*交付決定順

（単位：千円）

1	事業名：ふるさと案内SNSサービス事業				
	事業主体：玖珠町				
	実施場所	玖珠町	事業費	1,078	補助額 359
	（事業概要）UIJターンを促進するため、玖珠町がLINE公式アカウントを取得し就職情報などを発信するシステムを構築した。 <検証> ・県立玖珠美山高校にて企業説明会と併せて登録を促したり、移住定住フェアなどで紹介するなど、UIJターンを促進するツールとしての活用が期待される。				
2	事業名：森町祇園山車構造補修事業				
	事業主体：玖珠町				
	実施場所	玖珠町	事業費	8,294	補助額 2,764
	（事業概要）森町祇園山車の車軸など老朽化したため、保存会が中心となって改修を行った。 <検証> ・伝統文化の継承とともに、森祇園や玖珠祇園大祭を通じた地域間・世代間の人的交流の一層の育みや次世代を担う後継者育成、地域活性化に寄与することが期待される。				
3	事業名：ひた・玖珠・九重・ゆふ連携観光対策事業				
	事業主体：ひた・玖珠・九重・ゆふ連携観光対策会議実行委員会				
	実施場所	日田市、九重町、玖珠町、由布市	事業費	3,860	補助額 1,930
	（事業概要）日田市、九重町、玖珠町、由布市が連携して、エリアの統一コンセプトのもと首都圏を中心ターゲットとした観光誘客PRに取り組んだ。 <検証> ・Instagramからの情報発信強化（研修会の開催）や、都内で発行されるフリーマガジンに3か月連続出稿を行うことにより、4市町エリアの魅力を関東圏のターゲット層（20代～40代の女性）に広く発信することができた。今後もインスタを活用した新しい顧客層の開拓及び誘客が期待できる。				

4	事業名：集落のコミュニティ創出につながる雇用型野菜生産ハウスの設置事業			
	事業主体：大山町農業協同組合			
	実施場所	日田市	事業費	42,280 補助額 20,500
(事業概要) 高齢により離農する農業者を雇用し、農産物を栽培する施設を提供するため、遊休施設を改修し、菌茸類栽培に必要な空調・防熱・電気工事を実施した。また、高齢者の地域交流の場として休憩談話室を併設した。				
<検証>				
・年金で生活している高齢者、労働意欲のある5名の高齢者を雇用し、大山町の主力製品の菌茸類の生産量の拡大にもつながった。また、今後、休憩談話室を地域の高齢者にも開放することで地域住民の交流の促進が期待できる。				
5	事業名：日田温泉街滞在型観光拠点整備による新たな魅力創出事業			
	事業主体：(有) ひなの里			
	実施場所	日田市	事業費	63,000 補助額 30,000
(事業概要) 日田温泉街に新たな客層(若年層)を呼び込むため、カフェ併設のアミューズメント複合施設をカッフェルひなの里に整備するとともに、三隈川でのSUP体験メニューを造成するなど日田温泉街全体の魅力アップを図った。				
<検証>				
・従来のインバウンドや団体客(老人クラブ、職場旅行)とは異なる客層(若年層)の旅行ニーズに沿った施設の整備により、新たな顧客層の開拓に伴う日田温泉宿泊者数の増加、周辺の飲食店・土産物店などへの経済的効果の波及、雇用の確保が期待される。				
6	事業名：天ヶ瀬温泉共同露天風呂修繕事業(駅前温泉)			
	事業主体：天瀬駅前温泉管理組合			
	実施場所	日田市	事業費	2,172 補助額 434
10	事業名：天ヶ瀬温泉共同露天風呂修繕事業(薬師湯)			
	事業主体：薬師湯(古湯薬師湯管理組合)			
	実施場所	日田市	事業費	2,732 補助額 546
~	事業名：天ヶ瀬温泉共同露天風呂修繕事業(神田湯)			
	事業主体：神田湯(古湯班1組)			
	実施場所	日田市	事業費	802 補助額 160
10	事業名：天ヶ瀬温泉共同露天風呂修繕事業(鶴舞の湯)			
	事業主体：鶴舞の湯(赤岩班)			
	実施場所	日田市	事業費	1,319 補助額 264
10	事業名：天ヶ瀬温泉共同露天風呂修繕事業(益次郎温泉)			
	事業主体：益次郎温泉(湯山区管理委員会)			
	実施場所	日田市	事業費	3,022 補助額 604
(事業概要) R2年7月豪雨災害で被害を被った天ヶ瀬温泉の復旧・復興のため、共同露天風呂に堆積した土砂の撤去や清掃、電気配線設備や屋根の修繕等を行った。				
<検証>				
・共同露天風呂のある魅力的な風景が戻り、天ヶ瀬温泉への誘客回復のきっかけづくりができた。また、地域のシンボルである共同露天風呂の復旧が、甚大な豪雨被害を経験した地元住民を元気づける明るいニュースとなり、地域の関係者が一丸となって進めている温泉街の復興が大きく一歩前進した。				
11	事業名：「進撃の巨人」を活用した新たな魅力創出と周遊促進事業			
	事業主体：(株) ISAYAMA			
	実施場所	日田市	事業費	27,385 補助額 13,692
(事業概要) 奥日田地域での新たな魅力を創出し、観光客の増加を目指すため、道の駅水辺の郷おおよまの一部を改修し、「進撃の巨人」の作者が実際に執筆活動に使用した机や幼少期の絵画、巨人のねぶたやモニュメント等を展示したミュージアムを整備した。				
<検証>				
・3月27日の開館から4月14日までの間に10,853人が来場するなど、「進撃の巨人」のファンが全国から訪問しており、今後、周辺施設や地域への経済波及効果を生み出す奥日田観光の起点となることが期待される。				

12	事業名：千町無田マラソンコース施設整備事業					
	事業主体：九重町					
	実施場所	九重町	事業費	3,606	補助額	1,201
	(事業概要) 千町無田マラソンコースを利用するアスリートの利便性向上を図るため、更衣施設の整備やトイレの改修などを行った。					
<検証>						
・同コースは、県内外のアスリートから幅広い人気を集めていることから、今後、マラソン合宿の誘致など合宿利用者等の増加が見込まれ、地域への波及効果が期待される。						
13	事業名：水上ステージ整備事業					
	事業主体：日田市					
	実施場所	日田市	事業費	4,945	補助額	3,296
	(事業概要) R2年7月豪雨で流出した三隈川水上ステージを新たに整備した。					
<検証>						
・日田市への誘客促進のため、最大のイベントである川開き観光祭をはじめ三隈川での様々な水上イベントなどの活用が期待される。						

③ 地域活動拠点創出枠

廃校を活用した地域の活性化を図るため、地域の様々な主体の行う取り組みを支援している。

【令和2年度地域活動拠点創出枠 採択事業一覧】

(単位：千円)

1	事業名：玖珠町サテライトオフィス整備事業（空調、電気）					
	事業主体	玖珠町				
~	実施場所	玖珠町	事業費	23,474	補助額	15,649
	事業名：玖珠町サテライトオフィス整備事業（トイレ改修）					
2	事業主体：玖珠町					
	実施場所	玖珠町	事業費	22,985	補助額	14,351
(事業概要) 廃校となった旧森中学校をサテライトオフィスとして活用するため、空調設備、電気設備およびトイレ改修工事を実施した。						
<検証>						
・IT系企業の参入により、働く場の創出やUIJターンの促進が期待される。						

④ 新型コロナウイルス感染症対応緊急支援枠

新型コロナウイルスで影響を受けた地域経済・社会の緊急的な維持と低減期からの復興を図るため、地域の様々な主体の行う復興に向けた取り組みを支援している。

【令和2年度コロナ枠 採択事業一覧】\*交付決定順

(単位：千円)

1	事業名：日田夕涼み無料リバークルーズ実施事業					
	事業主体：日田市温泉旅館組合					
	実施場所	日田市	事業費	1,014	補助額	1,000
	(事業概要) 新たな顧客層の開拓を図るため、屋形船を利用した30分間のクルーズ体験を無料で提供した。					
<検証>						
・期間中（14日間）844名が乗船し、クルーズという屋形船の新しい使い方を広く知ってもらうとともに新しい顧客層を呼び込み、日田温泉の宿泊客の増加や満足度向上につなげることができた。						



2	事業名：POST日田芸術週間					
	事業主体：POST日田実行委員会					
	実施場所	日田市	事業費	1,142	補助額	1,000
(事業概要) 新しい生活様式でのアートの楽しみ方を提案するとともに、SNSで日田の風景を発信し日田の魅力を伝えるため、日田市在住又は出身の写真家や音楽家による芸術鑑賞イベントを開催した。						
<検証>						
・期間中771名が来場し、新しい生活様式でアートを楽しんでもらい、地域に活気をもたらすことができた。また、ワークショップで作成したPOSTカードに加え、SNSでも日田の魅力を情報発信することにより、日田の魅力を多くの人にPRすることができた。						
3	事業名：あまびえ花火					
	事業主体：玖珠町観光協会					
	実施場所	玖珠町	事業費	1,216	補助額	1,000
(事業概要) 玖珠町工業団地にてドライブイン形式による花火大会を実施した。						
<検証>						
・115台約400名の参加があり、非接触型体温計による検温の実施など新しい生活様式におけるイベントのあり方を具現化できた。						
4	事業名：上津江小さな花火大会					
	事業主体：上津江小さな花火実行委員会					
	実施場所	日田市	事業費	1,079	補助額	1,000
(事業概要) 地域コミュニティの希薄化を防ぎ地域集落の維持につなげるため、上津江町内で2回、花火大会を行った。						
<検証>						
・2回で合計200人以上の参加があり、児童から高齢者まで共に花火を見て楽しむ場の創出によりコミュニティ維持に繋げることができた。また、運営には地域の若い世代12人が携わることで、貴重な地域活動経験の機会となった。						
5	事業名：製材事業所緊急雇用確保対策事業					
	事業主体：日田木材協同組合					
	実施場所	日田市	事業費	725	補助額	725
(事業概要) 慢性的な人手不足に悩む日田市内製材業の現状を理解し就職してもらうため、作業環境などを紹介する動画を制作し、高校の就職説明会や地元ケーブルテレビで放映した。						
<検証>						
・組合のホームページやYouTubeで情報発信することで、県内外から問い合わせがあり、新規に若者2人を雇用できた。						
6	事業名：“コロナにまけるな”九重町商工観光復興キャンペーン事業					
	事業主体：九重町商工会					
	実施場所	九重町	事業費	1,150	補助額	1,000
(事業概要) 観光客回復・拡大のため、九重町の魅力的なスポット紹介する動画コンテンツを作成し、YouTubeで「このえチャンネル」を開設して情報発信した。						
<検証>						
・ドライブコース等の紹介を盛り込んだ動画の作成により、アウトドア需要を九重町に取り込むためのPR素材ができ、今後、旅行会社等へのプロモーションなどへの活用が期待される。						
7	事業名：大分県農林水産祭奥日田体験・PR事業					
	事業主体：奥日田デザイン会議					
	実施場所	別府市	事業費	297	補助額	297
(事業概要) 奥日田地域の自然資源等を活かした誘客を図るため、県農林水産祭にフォレストアドベンチャーのモバイルコースを設置し情報発信を行う。						
<検証>						
・台風第14号の接近により、県農林水産祭とともに中止。						

8	事業名：「桜滝」ライトアッププロジェクト					
	事業主体：桜滝ライトアッププロジェクト実行委員会					
	実施場所	日田市	事業費	973	補助額	973
	(事業概要) 天ヶ瀬温泉街への誘客を目的に、重要な観光スポットである「桜滝」を夜間ライトアップした。					
<検証>						
・期間中（8日間）に、約700名の観光客が訪れ、新型コロナウイルス及びR2年7月豪雨で客足が遠のいていた天ヶ瀬温泉街に活気が戻った。						
9	事業名：奥日田周遊キャンペーン・スタンプラリー（GPSスタンプラリー）					
	事業主体：奥日田デザイン会議					
	実施場所	日田市	事業費	1,000	補助額	1,000
	(事業概要) 奥日田地域への誘客するため、専用ウェブサイトを構築し、GPSを利用したスタンプラリーを実施した。					
<検証>						
・ウェブサイト登録者は101人で、その内、大分県内が69%、福岡県26%であった。奥日田地域の観光施設の入込客数については事業開催期間中に回復し、交流人口の増加で地域の活性化につながった。						
10	事業名：「五感ただよう日田ハイボール」取扱店拡大及びPR推進事業					
	事業主体：HITA-SHIKI project運営委員会					
	実施場所	日田市	事業費	1,010	補助額	1,000
	(事業概要) 6店舗で提供開始した「五感ただよう日田ハイボール」の取扱店の拡大を図るため、新規取扱店へポスターなどスタートキットを配布するとともに、PR動画の制作やGOTOキャンペーンと絡めた独自のPR事業を行った。					
<検証>						
・管内のアルコール取扱店に「日田ハイボール」という新たな顧客獲得ツールを提案・提供することにより各店舗の集客増加と市内酒造メーカー等の消費回復に寄与した。また、動画配信やキャンペーンの実施により、市外から日田ハイボールを飲みに来る観光客も多く見られ、誘客促進につながった。						
11	事業名：奥日田地域PR動画作成発信事業					
	事業主体：奥日田デザイン会議					
	実施場所	日田市	事業費	1,000	補助額	1,000
	(事業概要) 奥日田地域がコロナ禍でも安全安心に遊ぶことができることをPRするため、動画の作成・発信を行った。					
<検証>						
・奥日田地域の観光施設を紹介する動画を作成し、KCVや日田市観光協会のYouTubeで情報発信を行い、今後の誘客に繋がることを期待される。						
12	事業名：大分県西部地域にあるアウトドア観光施設PR事業					
	事業主体：大分県西部地域アウトドア観光施設PR実行委員会					
	実施場所	日田市、九重町、玖珠町	事業費	996	補助額	996
	(事業概要) 管内のアウトドア観光施設への誘客を目的に、PR動画を作成しYouTubeやインスタグラムで情報発信を行った。					
<検証>						
・近隣の福岡市のファミリー層をターゲットにして、インスタグラムで報発信を行った。今後、当地域への誘客を促進するPR素材となり、今後のプロモーションへの活用が期待できる。						

13	事業名：新たな町の魅力発掘！発信！豆田町の挑戦！事業					
	事業主体：豆田上町通り商店会					
	実施場所	日田市	事業費	2,399	補助額	1,000
	<p>(事業概要) 豆田上町通り商店街に活気を取り戻すため、商店街で日田市の料理人が開発した日田産（食材、お酒）の酒肴膳とディナーコースを提供するとともに、メニュー開発の過程や日田食材・日田の料理人・豆田町を撮影した動画を制作・配信することで商店街及び日田市の魅力を発信した。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・商店街に多くの人を呼び込むとともに、日田の食と酒のペアリングの魅力を改めて知ってもらうことができた。また、商店会の挑戦を映像化し、SNSを通して発信することにより、日田および豆田町のブランド力向上につなげた。</li> </ul>					
14	事業名：標高1,000mで上げる冬の小さな癒し花火！					
	事業主体：筋湯温泉観光協会					
	実施場所	九重町	事業費	1,039	補助額	1,000
	<p>(事業概要) 筋湯温泉へ誘客するため、花火大会を5回開催するとともに、これに合わせて抽選会など誘客のキャンペーンを実施した。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・筋湯温泉の代名詞の一つでもある「冬花火」を例年より拡大実施したことで、常連客だけでなく、これまでなじみの薄かった層にも筋湯温泉を注目してもらうことで、期間中は前年比で142.6%の集客ができた。</li> </ul>					
15	事業名：大山特産品（クレソン）PR販促事業					
	事業主体：大分大山町農業協同組合					
	実施場所	日田市	事業費	136	補助額	136
	<p>(事業概要) 取扱量が減ったクレソンをPRするため、クレソン料理の試食宣伝とレシピ配布を実施した。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内外の消費者へクレソンの調理法をPRし、今後、家庭での消費拡大につなげるきっかけとなることを期待できる。</li> </ul>					

(2) 飲食店を通じた感染拡大防止対策支援事業費補助金

県内各地で県民や飲食店同士の感染症拡大防止に取り組む経済活動への支援を強化するとともに、そのような取組を県内各地に広げることにより、飲食店を通じた大分県の感染拡大防止対策の確立を図ることを目的にしている。

【令和2年度 採択事業一覧】\*交付決定順

(単位：千円)

1	事業名：玖珠町地域内消費喚起促進事業					
	事業主体：玖珠町商工会					
	実施場所	玖珠町	事業費	784	補助額	783
	<p>(事業概要) テイクアウトを行う事業者を支援するため、店舗の紹介およびメニュー表を公開するホームページ「くすめし!」を構築した。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページを見た住民からの注文を受け収益確保に貢献するとともに、店舗の広告宣伝にもつながった。</li> </ul>					
2	事業名：ミラくるチケット（先払いチケット）発行、周知事業					
	事業主体：玖珠町商工会青年部					
	実施場所	玖珠町	事業費	726	補助額	726
	<p>(事業概要) 飲食店の資金繰りを支援するため、先払いチケット「ミラくるチケット」を発行し、ホームページやポスターなどで周知した。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内77店舗が参加、約5,000枚のチケットが流通するなど取扱店の資金繰りの一助となった。</li> </ul>					

3	事業名：「コロナウイルス感染症対策店」応援キャンペーン					
	事業主体：玖珠町観光連携協議会					
	実施場所	玖珠町	事業費	438	補助額	438
	<p>(事業概要) 安全対策に取り組んでいる町内の飲食店を応援するため、安全対策取扱店舗をホームページ上で紹介、対象店舗の外にこいのぼりの設置、店内にポスター掲示を行った。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ禍で安全対策に取り組んでいる飲食店を明示することで、消費者が利用しやすい環境整備ができた。</li> </ul>					
4	事業名：ヒタベンプロジェクト事業					
	事業主体：それいけヒタベンプロジェクト実行委員会					
	実施場所	日田市	事業費	793	補助額	793
	<p>(事業概要) テイクアウト商品を取り扱う店舗及びメニューを紹介する「ヒタベンプロジェクト」サイトを立ち上げ、テイクアウト商品の受発注を一括して行い配達手配を行った。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業、行政、学校現場など様々な機関と連携を図ることで、飲食店の安定した売り上げを確保し、経営継続を支援することができた。</li> </ul>					
5	事業名：テイクアウト宅配事業「キリカブイーツ」					
	事業主体：キリカブランコつくて委員会					
	実施場所	玖珠町	事業費	819	補助額	800
	<p>(事業概要) テイクアウトメニュー取扱店の周知と当該店舗を利用した消費拡大を図るため、販促ツール（ちらし、のぼりなど）の作成とタクシー会社を活用したデリバリーサービスを実施した。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テイクアウトによる売上を確保できた。(宅配348回、売上1,762,898円)</li> </ul>					
6	事業名：水郷日田クラウドファンディングによる飲食店等支援事業					
	事業主体：隈町商店街					
	実施場所	日田市	事業費	539	補助額	539
	<p>(事業概要) 日田市内の飲食店支援のため、クラウドファンディング運営サイトに「水郷日田「隈町」未来の食泊チケットプロジェクト」を立ち上げ資金を募った。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラウドファンディング目標額400万円に対して434万4千3百円の支援が集まり、飲食店の営業存続を支援することができた。また、クラウドファンディングページのPV（閲覧回数）が4万回を超え、隈町等を大きくアピールできた。</li> </ul>					

(3) 地域課題対応枠事業

長期総合計画（プラン2015）の特徴ある地域づくりの実現に向けて、地方機関と本庁とで情報共有を進め、各地方機関が課題解決を図るための事業構築を行うもので、地域創生部関係は3事業実施した。※原則3年間継続

【令和2年度地域課題対応枠事業】

(単位：千円)

1	事業名：災害に負けない観光客倍増事業					
	実施場所	日田市、九重町、玖珠町、由布市	開始年度	H30	R2予算額	3,080
	<p>(事業概要) H29年九州北部豪雨災害から早期の観光復興を図るため、県と関係市町で「ひた・玖珠・九重・ゆふ連携観光対策会議」を組織し、連携して誘客対策を進めた。</p> <p>(R2事業) 首都圏女性をターゲットに誘客するため、昨年度に策定したエリアコンセプトおよびエリアコンセプトポスターと連動した観光スポット等を紹介するマップを制作した。</p>					
2	事業名：パークマット栽培現地検証事業					
	実施場所	日田市、九重町、玖珠町	開始年度	R1	R2予算額	1,008
	<p>(事業概要) 県立玖珠美山高校が開発し九重町が支援してきたパークマットについて、近年袋培地栽培の培地として主流となりつつあるヤシガラマットとの比較優位があるか検証するため、九重町パークマット栽培推進協議会に委託し、ヤシガラマットによる主要作物の一つであるトマトの栽培で検証を行った。</p> <p>(R2事業) 今回検証した改良型パークマットでは、ヤシガラマットと同程度の収量を確保できた。また、生育、品質等についてもおおむね同程度と、大きな差異は認められなかった。</p>					
3	事業名：奥日田アウトドア観光魅力発信事業					
	実施場所	日田市	開始年度	R2	R2予算額	2,400
	<p>(事業概要) 奥日田地域の自然資源等を生かした誘客を図るため、観光事業者等で組織する「奥日田デザイン会議」の取組を支援した。</p> <p>(R2事業) 釈迦岳・御前岳親子登山ガイドツアーイベント、釈迦岳・御前岳ロゲイニングイベント、登山用道具講習会、焚火ラウンジを行った（参加者のべ247人）。また、テレビや情報誌等を活用して情報発信や奥日田アウトドアイメージのポスターの作成・掲示を行った。</p>					
4	事業名：「進撃の巨人 in HITA」AR制作奥日田エリア観光誘客推進事業委託業務					
	実施場所	日田市	開始年度	R2	R2予算額	1,760
	<p>(事業概要) 「進撃の巨人」を活用した奥日田地域への誘客を図るため、「進撃の巨人」の登場人物をARとして追加するとともに情報発信を行った。</p> <p>(R2事業) 新たにARを追加したことを、アプリ内でのPRに加え、全国の電子メディアへのプレスリリースを行い37社で取り上げられるなど効果的なパブリシティを行った。</p>					

(4) 小規模集落対策

過疎化や高齢化の進行により、農山村地域での集落機能の低下が大きな問題となっており、大分県では、平成20年度を「小規模集落対策元年」と位置づけ、知事を本部長とする大分県小規模集落対策本部を設置し、県、全市町村を挙げての取組をスタートした。

【令和2年度小規模集落対策対象地域】 (R2年3月現在)

市町村	自治区等の数	自治区等の平均人口	高齢化率50%以上の集落数	集落名
日田市	164	386	37	(日田) 三隈町、豆田町第2、神来町、八幡町、大日町、南部町、二串町、月出町、日の本町、岩美町、東羽田町、鈴連町、源栄町、鶴城町、上宮町、大鶴本町、大肥町、高井町、小山町、緑町2丁目 (前津江) 柚木、赤石 (中津江) 川辺、丸蔵、鯛生 (上津江) 川原、都留 (大山) おおやま老松、おおやま南部 (天瀬) 丸山西、丸山東、湯山、桜竹2、赤岩、塚田、本城、五馬市東
九重町	140	64	42	(東飯田) 見留、下旦三、北恵良三、前辻一、田尻、野倉、中須、下旦七 (野上) 南区、小久保、奥双石、拓郷、平家山、小平谷、猪牟田、桐木、後野上、重原 (飯田) 日向上、日向下、湯坪下、中村下二、笠の口、北方上、北方下、年の神、無田中、無田上、湯沢 (南山田) 麻生釣、桐木一、桐木三、口の園、串野上、川東上、黒猪鹿、木納水、横尾、富迫上、井手、川道団地、亀鶴苑
玖珠町	279	51	106	(森) 三島、上谷、田町上、田町下、中町、山の手、新町、かじや、二葉町、片平田、金山町中、横町西、鉄砲町下、轟上、轟下、久恵、八重垣、内山、須山、鹿倉、片草、小場、内松、五月町、たかす上、たかす下住宅、帆足本村5、春日町3~2、西1、西2、影の木、鳴川、岩室本村2、十五駄2、相の迫、宇戸、柿木、尾内、堤、四日市 (玖珠) 東町上、中央町、住吉町2、第2今村団地、今村団地、今村新町、寺村、唐杉、谷口、九日市団地、下引治、横道、上庄屋乙、中通、泊里、山浦早水、杉河内、中野、下園上、下園下、秋畑、第一大原野 (北山田) 草の入江、河内、田の口、山中下、山の口、朝見、平川上、平川中、平川下、下泊里、矢野、矢の釣、市の村、萩ヶ原 (八幡) 古後、中丁、池の原団地1、池の原団地2、池の原団地4、池の原団地5、元畑、志津里、志津里原、学校区、下組、鳥屋、馬勢、中塚、田能原、中ノ原、坂ノ上、立羽田、柚ノ木、下河内、平原、大池、中野、大浦、杉山、原、梶原、小場、小迫、野平

① 小規模集落等支援事業費補助金

中山間地域などの小規模集落に安心して住み続けられるよう集落の維持や活性化につながる取組を支援している。平成25年度から小規模集落に加え、山村・辺地・離島など小規模集落になりつつある地域にも対象地域を拡大するとともに、補助率を引き上げた。

【令和2年度小規模集落等支援事業費補助金】

(単位：千円)

1	事業主体：日田市（赤岩自治会杉河内班）					
	対象地区：赤岩地区杉河内					
	事業実施年度	H30～	事業費	3,897	補助額	2,922
	<p>(事業概要) 地域の特産物を原材料とした加工品を製造するため、食品加工場に備品（黒にんにく製造機、真空包装機、冷凍冷蔵庫、低温貯蔵庫）を整備した。また、安全確保のため、加工場の敷地内に転落防止柵を設置した。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の特産物であるにんにくやもち米、ゆずなどを原材料としたオリジナル商品の開発・製造が可能となり、今後、地域住民の収入確保や生きがいづくりに期待ができる。</li> </ul>					
2	事業主体：九重町（Noya Design Project）					
	対象地区：野矢地区					
	事業実施年度	H30～	事業費	3,260	補助額	2,444
	<p>(事業概要) 人口減少や農業の担い手高齢化が進む野矢地区において、地域内外の交流促進や地域住民の新たな収入確保を図るため、固定種野菜の販路拡大や空き家を活用した暮らし体験、簡易宿泊所等、田舎の暮らしを販売し、地元住民の新たな収入源や地域内外の交流促進を行った。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・オンラインショッピングサイトを開設したことで、地元や県内のみでなく、他県からも注文が可能になり、地元農産物の販路拡大のきっかけがづくりができた。</li> <li>・空き家活用ゲストハウスについては、サイクリング・登山マップの作成等により、ゲストハウスとその周辺の魅力をアップさせることができた。</li> </ul>					
3	事業主体：九重町（野倉地区活性化協議会）					
	対象地区：野倉地区					
	事業実施年度	R1～	事業費	2,799	補助額	2,099
	<p>(事業概要) 今ある里山環境を今後も持続していくため、地域農産物を加工品の充実に取り組み、里山の魅力の情報をHP等を活用し発信した。ミツマタの里の魅力にさらなる磨きをかけるため、環境整備を行った。</p> <p>&lt;検証&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自然薯や手作り炭、里山のロゴ作成を作成したことで、九重産農産物を地区内外の人へ広く周知でき、認知度向上に繋がり、購入者の裾野を広げることができた。</li> <li>・WEBサイトの整備をしたことで、野倉地区の里山環境を対外的にプロモーションするためのツールができた。</li> <li>・ミツマタの里に仮設トイレを設置したことで、「ミツマタの里」の周辺環境の利便性が向上した。また、チラシ、ポスターを作成し、道の駅、宿泊施設等に向けて効果的なPRを行うことができた。周辺の景観向上に取り組んだことで、集客力の底上げに期待できる。</li> </ul>					

② ネットワーク・コミュニティ推進モデル委託事業

ふるさとに住み続けたいという希望を可能な限り実現するため、地域で活動する組織や団体を中心に、それぞれの集落にある生活拠点の特徴を生かした集落ネットワークづくりに対し支援を行っている。

【令和2年度ネットワーク・コミュニティ推進モデル委託事業】

該当案件なし

③ 小規模集落応援隊

道路の草刈りやお祭りなど集落の共同作業が困難になりつつあるため、企業やNPO、ボランティア団体など様々な活動団体に、応援隊への登録、応援活動の実施を呼びかけて小規模集落を支援した。

	活動日	受入集落	応援隊	活動内容
1	8月1日	九重町 田代自治区	陸上自衛隊玖珠駐屯地曹友会（12名） 西部振興局（1名）	草刈り
2	9月27日	日田市 大鶴本町	河津建設株式会社（3名） 株式会社谷組（2名） 株式会社平成建設（2名） 川原工業株式会社（2名） 株式会社下徳産業（2名） 西部振興局（1名）	草刈り

（応援隊登録数）県内：288団体、管内：37団体（R3年3月現在）

（5）コミュニティ助成事業

（一財）自治総合センターが宝くじ受託事業収入を財源とし、市町村や団体が行うコミュニティ活動や、コミュニティセンターの建設に対し助成を行っている。

【令和2年度コミュニティ助成事業】

（単位：千円）

	実施主体	実施地域	事業内容	事業費	助成額
1	水目町自治会	日田市	公民館備品整備	2,500	2,500
2	北山田地区コミュニティ運営協議会	玖珠町	コミュニティ活動備品の整備	2,531	2,500
合 計				5,031	5,000



## 2 観光の振興

### (1) 現状及び動向

日田地域は、歴史的な町並み、文化財、温泉、豊かな自然に恵まれ、行事や祭りが年間通じて行われている。観光入込客数は平成17年をピークに減少傾向だったが、「日本一のおんせん県おいたツーリズム戦略2015」の推進により、日帰り客が主ではあるが増加傾向に転じていた。

そうした中、平成28年4月に発生した熊本地震、平成29年の九州北部豪雨と2年連続の大規模災害を受けたため、平成29年度は、緊急の風評被害対策として総合補助金の補助率を2/3に引き上げ、各市町での取組を支援した。

平成30年度は、九州北部豪雨災害により寸断したJR久大本線の復旧を契機に、「災害に負けない地域連携の滞在型観光地づくり」を重点課題に掲げ、西部地域観光客誘客対策会議を立ち上げ、関係市町（日田市・九重町・玖珠町）と広域連携による誘客対策を実施した。

令和元年度からは、国内誘客を強化する目的で、関東圏を中心ターゲットとして誘客促進を図るため、前年度の3市町に、全国的に知名度のある由布市を加え、広域エリアでの魅力向上に取り組んでいるが、日韓関係の悪化に伴い韓国からのインバウンドが減少した。

また、前述の減少要因に加えて令和2年度には新型コロナウイルス感染拡大に伴う移動制限等や7月豪雨により管内への宿泊客数は激減している。

#### 【宿泊客数の推移】

(県宿泊客統計、単位：人泊)

	H27年	H28年	H29年	H30年	R元年
日田市	294,318	280,481	284,027	280,235	251,544
うち外国人	47,778	61,692	97,625	89,202	58,395
九重町	120,034	118,512	145,761	130,405	97,329
うち外国人	16,218	49,698	85,627	77,120	39,891
西部管内計	414,352	398,993	429,788	410,640	348,873
うち外国人	63,996	113,390	183,252	166,322	98,286
県全域計	4,570,780	4,404,172	4,617,885	4,662,511	4,637,628
うち外国人	555,025	618,672	862,294	877,898	770,916

※玖珠町は調査対象施設なし

※R元年データは速報値

### (2) 農山漁村ツーリズム

九重町、玖珠町、日田市大山町の各グリーンツーリズム研究会会員のうち14戸で組織する一般社団法人G-WEST（大分県西部地区教育旅行受入協議会）では、平成20年2月の発足以来、受入体制の整備や、スキルを高める研修を行い、小中学生を対象とした体験教育旅行を積極的に受け入れている。

令和元年度は、北九州市の中学校10校から生徒765人を受け入れ、発足以来延べ17,396人の生徒を受け入れている。

G-WESTに所属していない研究会や各農泊施設は、農家民泊のほか、加工品の開発や直売所の運営、移住希望者との交流など、それぞれ特徴ある取組によって、都市農村交流を推進している。

#### 【農家民泊の状況】

(令和2年3月31日現在)

区分	平成30年度						令和元年度					
	農家民宿数		宿泊人数				農家民宿数		宿泊人数			
	許可 件数	営業 戸数	国内		海外	計	許可 件数	営業 戸数	国内		海外	計
			一般	教育旅行					一般	教育旅行		
日田市	23	17	367	391	43	801	26	19	324	430	8	762
九重町	19	6	0	126	15	141	20	8	6	214	28	248
玖珠町	20	13	90	710	62	862	19	8	81	287	13	381
管内計	62	36	457	1,227	120	1,804	65	35	411	931	49	1391

\*「宿泊人数」は、延べ人数

### 3 商工業の振興

#### (1) 商業の振興

日田地域は古くは天領として九州の経済の中心的な町として栄えたが、福岡圏への購買力流出、郊外大型店の進出等の要因により、中心市街地の空洞化が進んでいる。また、玖珠九重地域においては、総じて商店数が少なく集積度の低い商店街が多く、商業者の高齢化や後継者不足等により商店街の維持存続が厳しい状況となっている。

##### ① 大規模小売店舗の進出状況

大規模小売店舗立地法の対象となる店舗（店舗面積1,000㎡超）のうち現在営業している店舗は、日田市に22店舗、九重町に1店舗、玖珠町に7店舗ある。（令和3年3月末現在）

#### 【過去3年間の新規出店状況】

届出年度	名 称	所 在 地	店舗面積（㎡）
平成30年度	ゆめマート日田店	日田市大字十二町岸高5 64番地1 外	2,350
令和元年度	新規出店なし		
令和2年度	新規出店なし		

#### (2) 工業の振興

管内には、215事業所（従業者4人以上）があり、うち業種別では、木材が最も多く67事業所、食料品が36事業所、家具が19事業所である。古くから杉を中心とした一大林業地帯であることから、木材関連産業を中心に発展してきた地域であるが、長期的な国産材需要の減少や景気の低迷等により、厳しい経営環境が続いている。

これらのうち、近年伸びている自動車関連産業や醸造等の食品産業など、伝統的な地場産業の振興を図るため、企業訪問による情報収集に努め、国の制度を活用するなど設備投資や販路開拓に対し支援を行っている。

#### 【工業の状況】

(2019年工業統計調査(確報)、単位：人、百万円、%)

区分	事業所数			従業者数			製造品出荷額等		
	29年	30年	増減率	29年	30年	増減率	29年	30	増減率
日田市	191	184	△3.7	4,131	3,667	△11.2	119,164	109,864	△7.8
九重町	13	13	0.0	462	467	1.1	7,068	7,081	0.2
玖珠町	18	18	0.0	661	596	△9.8	10,475	8,613	△17.8
管内計	222	215	△3.2	5,254	4,730	△10.0	136,707	125,559	△8.2
県 計	1,459	1,404	△3.8	66,570	66,275	△0.4	4,094,974	4,438,950	8.4
対全県比	15.2	15.3	—	7.9%	7.1%	—	3.3%	2.8%	—

29年：30年6月1日現在で実施し、29年1月1日から29年12月31日までの1年間の実績

30年：元年6月1日現在で実施し、30年1月1日から30年12月31日までの1年間の実績

## 【最近の企業立地状況】

(令和2年12月31日現在、企業概要調査及び聴取による)

	企業名	所在地	操業年月	従業員数	主要生産品目
1	サッポロビール(株)九州日田工場	日田市	H12. 3	80	ビール、発泡酒
2	三和酒類(株)日田蒸留所	日田市	H14. 4	24	焼酎
3	(株)エフオン日田	日田市	H18. 11	27	木質燃料による発電
4	栗原産業(株)日田工場	日田市	H19. 8	4	自動車関連部品
5	九州南部化成(株)	玖珠町	H20. 4	101	プラスチック製品
7	名水美人ファクトリー(株)日田工場	日田市	H23. 6	151	もやし製造
8	日田キャノンマテリアル(株)	日田市	H24. 5	289	トナーカートリッジ
9	(株)アンドウラボ	玖珠町	H24. 7	15	炭酸飲料
10	(株)ソレイユ日田	日田市	H25. 4	1	ソーラー発電
11	日本フォレスト(株)天ヶ瀬工場	日田市	H25. 8	9	木質燃料製造
12	(株)グリーン発電大分	日田市	H25. 11	17	木質燃料による発電
13	(株)遠山工業 大分工場	日田市	H27. 4	12	自動車関連部品
14	(株)ティーアンドエス	日田市	H28. 2	28	情報関連商品
15	ZAiMUクラウドサービス(株)	日田市	H29. 2	3	ビジネスプロモーションソング
16	新栄合板工業(株)	玖珠町	R元. 5	49	合板

## (3) 商工会議所及び商工会の状況

県では、小規模事業者の事業の振興及び経営の安定を図るため、商工会議所及び商工会（以下「商工会等」という。）が経営指導員を設置して行う経営改善普及事業並びに地域総合振興事業に対し、「小規模事業経営支援事業費補助金」を交付している。

## 【商工会議所・商工会の組織状況】

(令和3年3月31日現在)

名称	商工業者数 A	会員数 B	組織率 B/A	令和2年度 補助金額 (円)	事務局体制(R3.4.1)			
					事務局長	経営指導員	経営支援員	合計
日田商工会議所	3211	1561	48.6%	4,829,313	1	5	3	9
日田地区商工会	471	323	68.6%	2,042,853	1	5	3	9
九重町商工会	511	313	61.3%	1,488,008	1	3	2	6
玖珠町商工会	753	509	67.6%	1,452,395	1	3	2	6
合計	4,946	2,706	54.7%	9,812,569	4	16	10	30

※商工業者数Aは平成28年経済センサス基礎調査による数、会員数は聞き取りによる数  
補助金額は補助対象職員の設置費を除く

(4) 企業の大型倒産状況

令和2年は管内での倒産が2件発生した。内訳は、日田市2件〔新型コロナウイルス1件（観光ホテル経営）、連鎖1件（トナーカードリッジサイクル）〕である。

【企業倒産の件数、負債額、業種別内訳】

令和2年12月末現在（単位：百万円）

	日田地域・玖珠九重地域			大分県	
	件数	負債額	業種別内訳	件数	負債額
平成28年	5	437	縫製業1、ガソリンスタンド温泉施設経営1、呉服販売1、採石業1、土木工事業1	39	24,842
平成29年	3	1,610	観光ホテル業1、太陽光発電設備施工販売1、電気機械器具販売1	34	8,556
平成30年	4	487	酒類販売1、寝具販売1、観光ホテル経営1	41	19,102
令和元年	3	1,545	フリーズドライ食品製造1、スーパー経営1、製材業1	43	7,173
令和2年	2	1,120	観光ホテル経営1、トナーカードリッジサイクル1	52	6,011

（東京商工リサーチ資料、負債総額1千万円以上）

(5) 法に基づく採石指導

令和2年度末現在、管内の岩石採取計画認可件数は9件となっている。

令和2年度は岩石採取計画を1件認可行うとともに、新型コロナウイルス感染拡大状況に鑑み、採石業者に対して災害防止の観点から自主検査を依頼するなど安全対策を講じた。

(6) 条例に基づく適用工場等の指定

本県の産業の振興を図るため、大分県産業振興条例に基づき、県内に新設又は増設された工場等で一定の要件を満たすものを適用工場等として指定している。適用工場等を有する者は、県税等の課税免除等の特別措置を受けることができることになっている。

【令和2年度 大分県産業振興条例に基づく適用工場等】

市町名	指定工場名	業種	備考
玖珠町	クス精密	製造業	新築建物及び機械装置

(7) 法に基づく電気工事業者の登録等

電気工事業の業務の適正化に関する法律に基づく電気工事業者の登録や立入検査、電気工事士法に基づく電気工事士免状の交付等を行っている。

【令和2年度 電気工事業法・電気工事士法関係手続の状況】

区分	事務の種類	件数	区分	検査事業者数
登録電気 工事業者	新規登録	1	電気工事 業法に基 づく立入 検査	23
	更新登録	11		
	変更	0		
	再交付	0		
	承継	0		
	廃止	0		
	登録行政庁変更	0		
みなし登 録電気工 事業者	開始	2		
	変更	1		
	再交付	0		
	廃止	0		

## 農山村振興部の概要

農山村振興部は、新たに農業を始めようとする就農希望者に対する支援や農業分野への企業参入に関する相談業務、しいたけ等の生産振興、大分方式乾燥材など高品質木材の生産振興を支援するとともに、担い手への農地集積支援のほか、これらを支える補助事業等に取り組んでいる。

この他、持続的な森林経営の確立や地域材の安定供給を図るため、施業集約化のための団地化、路網整備、高性能林業機械の活用による素材生産性の向上、木材生産の低コスト化を支援している。

### 1 将来を担う新たな経営体の確保・育成

異業種企業の農業参入確保対策は 振興局内を横断する農業企業誘致西部地区プロジェクトチームを設置し、多様な担い手である参入企業の新たな掘り起こし活動に積極的に取り組むとともに、既に参入した44社をフォローアップ対象とし、補助事業等を活用した企業5社に対しては生産流通部とともに重点指導活動を実施し、経営の安定と更なる生産規模の拡大を促す。

新規就農者の確保・育成については、「農業次世代人材投資事業」等各種制度の活用と「豊の国農業人材育成基金事業」による就農ガイドセンターを中心にファーマーズスクール等の就農支援システムを構築し、関係機関との連携を図りながら進めていく。

[企業等の参入実績]

(単位:社、件)

年度	算入数	内訳等	
H19	2	県外企業1(肥育牛)	県内企業1(肥育牛)
H20	3		県内企業3(白ねぎ)
H21	3	県外企業2(プロイラー、野菜)	県内企業1(白ねぎ)
H22	6	県外企業2(肉用牛肥育、椎茸)	県内企業4(もやし、白ねぎ、ブルーベリー、椎茸)
H23	5	県外企業3(露地野菜)	県内企業2(白ねぎ)
H24	3	県外企業1(夏採りいちご)	県内企業2(白ねぎ、わさび)
H25	3	県外企業1(種苗)	県内企業2(水稲、パプリカ)
H26	2	県外企業2(トマト)	
H27	2	県外企業2(大葉、わさび、トマト)	
H28	3	県外企業1(水稲、露地野菜)	県内企業2(白ねぎ、エノキ)
H29	3	県外企業2(肥育牛、ハーブ類)	県内企業1(養豚)
H30	3	県外企業3(ゆず、野菜、肉用牛)	
R元	3	県外企業2(肥育牛、夏採りいちご)	県内企業1(水稲)
R2	3	県外企業3(肥育牛、パセリ、葉菜類・ハーブ等)	

[新規就農者数の実績及び目標]

(単位:人)

地区名	H29実績	H30実績	R元実績	R2実績	R3目標
日田市	32	31	27	42	31
九重町	7	10	10	10	10
玖珠町	7	4	9	8	6
管内計	46	45	46	60	47

[(農業次世代人材投資事業)受給者数]

(令和2年度)

地区名	準備型	経営開始型
日田市	3	20(うち夫婦4組)
九重町	2	9(うち夫婦2組)
玖珠町	3	12(うち夫婦3組)
管内計	8	41(うち夫婦9組)

#### <検証>

・振興局内を横断する農業企業誘致西部地区プロジェクトチームを設置し、県新規就業・経営体支援課と連携をとり、案件ごとに参入実現に向けた取組み支援を行った。その結果、目標の3企業を確保することができた。県内外の企業からの農業参入促進を図ったことにより、農業構造の改革や就農機会の拡大に繋げることができた。

・各市町や地域で新規就農者を取り込む就農システム制度(ファーマーズスクール)が構築され、玖珠町FS(トマト・きゅうり)、九重町FS(トマト)及び日田市FS(エノキ・梨)でスクール生の受け入れが行われた。令和3年度も引き続き新規就農者の確保・育成に努める。

## 2 農業・農村の活性化

### (1) 人・農地プランの推進と農地中間管理事業

今後5～10年後に地域や集落の中心となる経営体の選定と、将来の農地利用のあり方や地域農業のあり方をまとめる「人・農地プラン」の実質化に向けた取組支援を行った。

令和2年度は、「人・農地プラン」実質化に向けた工程表を作成したものの、新規コロナウイルス蔓延防止対策に重点が置かれた年となった。このため実質化および工程表作成の大きな進展はなかったが農地情報の整理や地域への意向調査は継続して実施した。令和3年度は組織への集積の進捗に繋げるよう努める。

#### ○令和2年度末の人・農地プランの実質化状況

地区名	既実質化	工程表作成	備考
日田市	11	6	
九重町	3	14	
玖珠町	1	15	
管内計	15	35	

#### ○農地中間管理機構の利用状況(令和2年3月末時点:農地中間管理機構調べ)

地区名	面積(ha)	うち新規(ha)	備考
日田市	21.6	7.4	
九重町	4.2	3.5	
玖珠町	46.1	45.6	
管内計	71.9	56.5	

#### <検証>

・人・農地プランの実質化を図るため、重点的に担い手の集積をすすめていく地域について工程表を作成した。園芸団地づくり計画や基盤整備事業等の施策と連動させた一体的な取組が重要となる。

・令和3年度は水土里ネットシステムを活用した農地情報の整理し、地域のアンケート結果を反映させた農地図面の作成を支援して、企業参入の推進や担い手への集積に取り組む。

### (2) 経営所得安定対策の推進

土地利用型農業者の経営安定に資するため、米、麦、大豆等販売価格が生産経費を恒常的に下回っている作物を対象にその差額を交付する経営所得安定対策等の効果的な活用と、制度への加入促進を行っている。また水田畑地化の推進のため、水田に推進作物を作付けする農業者に対して支援できるよう、産地交付金の見直しをおこない面積拡大を図った。

#### 令和2年度経営所得安定対策事業実績(対象面積・交付金額)

地域農業再生協議会調べ

再生協議会	交付金	対象面積(a)	交付決定額(千円)
日田市 農業再生協議会	水田活用の直接支払交付金	11,582	76,889
	産地交付金	23,696	25,417
	うち重点・推進作物作付助成	1,392	4,434
九重町 農業再生協議会	水田活用の直接支払交付金	19,482	92,205
	産地交付金	31,380	43,747
	うち重点・推進作物作付助成	2,557	11,013
玖珠町 農業再生協議会	水田活用の直接支払交付金	27,942	158,195
	産地交付金	48,150	71,988
	うち重点・推進作物作付助成	2,849	13,011
合計		169,030a	496,899千円

#### <検証>

・上記事業の対象面積は76ha増加した。

・水田活用の直接支払い交付金では14,298千円増加し、産地交付金についても8,597千円増加した。

### (3) 中山間地域等直接支払制度の推進

農山村地域では、過疎化、高齢化の進行により、集落機能が低下していることから、住民の積極的な話し合いにより集落協定を締結している。耕作地の傾斜が著しい地域において、耕作放棄の防止と農山村活動を維持するため、平成12年度から中山間地域等直接支払制度に取り組んでいる。

令和2年度から第5期対策がスタートし、協定参加者の減少や高齢化、担い手不足といった中山間地域等が抱える課題に対応し、農業生産活動の継続に向けたより前向きな取組への支援を強化するため、「集落機能強化加算」、「生産性向上加算」が追加された。

管内は中山間地域が多く、高齢化による農地の維持管理への不安が大きいことから制度を効果的に活用するため、平成28年度以降は既存集落協定への編入などを推進し、取組拡大を行った。

令和2年度 中山間地域等直接支払の状況(令和3年度3月現在)

地区名	協定締結数	協定参加者数	農地面積
日田市	106	2,419	768
九重町	55	657	565
玖珠町	80	1,189	721
管内計	241	4,265	2,054

#### < 検証 >

- ・令和元年度に第4期対策が終了に伴って中山間協定を解消した集落があったため、令和2年度は前年と比較して協定締結数、協定面積はともに減少した。
- ・第5期対策となる令和3年度は、人・農地プランや農業委員会との活動を連携しながら、協定農用地と集落の将来像を明確化する。

#### 【参考資料】

#### (1) 農業委員会、農地集積関係補助事業

(単位:千円)

事業名	市町名	事業主体	事業費	国費	県費	市町費	その他	摘要
農業委員会交付金	日田市	日田市農業委員会	56,529		4,055	52,474		委員手当、職員設置費
	九重町	九重町農業委員会	18,273		2,614	15,659		
	玖珠町	玖珠町農業委員会	28,307		2,873	25,434		
農地集積・集約化対策事業(機構集積協力金交付事業)	日田市	日田市農業委員会	88	88	-	-	-	地域集積協力金、経営転換協力金、耕作者集積協力金
	九重町	九重町農業委員会	0	-	-	-	-	
	玖珠町	玖珠町農業委員会	705	705	-	-	-	
農地集積・集約化対策事業(機構集積支援事業)	日田市	日田市農業委員会	2,206	1,678	-	528	-	農地利用状況調査
	九重町	九重町農業委員会	916	862	-	54	-	
	玖珠町	玖珠町農業委員会	0	-	-	-	-	
水田畑地化集積協力金交付事業	日田市	日田市	0	-	-	-	-	
	九重町	九重町	0	-	-	-	-	
	玖珠町	玖珠町	0	-	-	-	-	
人・農地問題解決加速化支援事業	日田市	日田市	116	116	-	-	-	人・農地プラン見直等に係る経費
	九重町	九重町	0	-	-	-	-	
	玖珠町	玖珠町	0	-	-	-	-	
農地集積・集約化支援事業	日田市	日田市	519	-	519	-	-	中山間等担い手交付金、マッチング奨励金
	九重町	九重町	262	-	262	-	-	
	玖珠町	玖珠町	4,336	-	4,336	-	-	

※ 千円未満切捨のため事業費と負担区分の計が一致しないものがある



## (2)一般補助事業 ①一般農業

(単位:千円)

事業名	市町名	事業主体	事業費	国費	県費	市町費	その他	摘要
中山間地域等直接支払交付金	日田市	日田市	102,109	51,054	25,527	25,527		協定集落等への交付
	九重町	九重町	68,852	34,426	17,213	17,213		
	玖珠町	玖珠町	127,002	63,501	31,750	31,750		
環境保全型農業直接支払い交付金事業	日田市	日田市	1,190	595	297	297		取り組み集落等への交付
	九重町	九重町	5,692	2,846	1,423	1,423		
	玖珠町	玖珠町	0	0	0	0		
経営所得安定対策等推進事業	日田市	日田市	10,898	10,898	-	-	-	地域農業再生協議会の運営費
	九重町	九重町	6,862	6,862	-	-	-	
	玖珠町	玖珠町	10,992	10,992	-	-	-	
活力あふれる園芸産地整備事業	日田市	9経営体・組織	185,789,644	81,683,000	17,448,000	16,736,000	69,922,644	生産施設整備等への支援
	九重町	4経営体・組織	22,599,264	0	7,087,000	5,110,500	10,401,764	
	玖珠町	4経営体・組織	179,951,438	0	5,710,000	5,717,100	168,524,338	

※ 千円未満切捨 このため事業費と負担区分の計が一致しないものがある

## (2)一般補助事業 ②畜産関係

(単位:千円)

事業名	市町名	事業主体	事業費	国費	県費	市町費	その他	摘要
おおいた和牛生産向上対策事業(繁殖雌牛安定生産対策事業分)	日田市	日田市	6,081	-	3,012	3,069	-	肉用牛増頭を実施した生産者への交付
	九重町	九重町	2,520	-	1,260	1,260	-	
	玖珠町	玖珠町	10,733	-	5,366	5,366	-	
おおいた和牛生産向上対策事業(子牛市場活性化対策分)	日田市	日田市	1,026	-	684	342	-	県の指定する種雄牛を人工授精した生産者への交付
	九重町	九重町	900	-	600	300	-	
	玖珠町	玖珠町	690	-	460	230	-	
畜産生産振興対策事業(大規模経営体育成対策)	日田市	日田市(1経営体)	13,311	-	2,729	1,365	9,217	牛舎等新設・改造、省力化機器導入
	九重町	九重町(1経営体)	12,985	-	2,520	1,260	9,205	
	玖珠町	玖珠町(1経営体)	17,212	-	1,335	668	15,209	
畜産生産振興対策事業(肉用牛繁殖経営体確保・働き方改革推進事業)	玖珠町	玖珠町(1経営体)	26,973	-	5,766	5,766	15,441	牛舎等新設・改造、省力化機器の一体的導入
畜産生産振興対策事業(肥育・繁殖牛生産性向上対策事業)	日田市	日田市(1経営体)	1,319	-	344	173	802	暑熱対策および生産性向上に資する機器導入
	玖珠町	玖珠町(1経営体)	880	-	266	134	480	
酪農支援対策施設整備事業(暑熱対策分)	日田市	日田市(1経営体)	4,066	-	1,355	678	2,033	暑熱対策に資する機器導入
	九重町	九重町(1経営体)	4,892	-	1,482	742	2,668	
酪農支援対策施設整備事業(省力化対策及びカウコンフォート対策分)	日田市	日田市(2経営体)	15,559	-	5,186	2,593	7,780	省力化・カウコンフォート向上に資する機器導入
後継牛緊急確保特別対策事業	日田市	日田市	8,280	-	5,520	2,760	-	乳用牛増頭を実施した生産者への交付
	玖珠町	玖珠町	1,353	-	902	451	-	

※ 千円未満切捨 このため事業費と負担区分の計が一致しないものがある

### (3) 農地の利用集積状況の推移

市町名	担い手農業者※(人)			利用集積面積(ha)			一人当たり集積面積(ha)		
	30年度	元年度	2年度	30年度	元年度	2年度	30年度	元年度	2年度
日田市	622	773	996	1,456	1,778	1,880	2.34	2.30	1.88
九重町	195	199	195	791	838	803	4.05	4.21	4.11
玖珠町	224	218	227	558	546	593	2.49	2.50	2.61
管内計	1,041	1,190	1,418	2,805	3,162	3,276	2.69	2.66	2.31

(「担い手への農地利用集積面積等の状況」調査から)

※ 担い手農業者=①認定農業者+②基本構想水準到達農業者+③今後育成すべき農業者+④特定農業法人+⑤特定農業団体+中心的経営体(元年度より追加)

### (4) 令和2年度制度資金の主な利用状況

(単位:件、千円)

資金名	融資機関名	件数	金額(千円)※
農業近代化資金	大分県農協(中西部事業部)	8	39,560
	大分県信連	4	125,939
	玖珠九重農協	5	33,300
	計	17	198,799
農業経営基盤強化資金 (スーパーL)	日本政策金融公庫	27	528,140
	計	27	528,140
青年等就農資金	日本政策金融公庫	6	53,650
	計	6	53,650

※金額は融資額

### 3 林業の振興

西部振興局管内は、筑後川の上流域に位置し、総面積122,391haの内、森林面積は96,405ha（森林率79%）に及ぶ豊富な森林資源を有する。

このうち民有林面積は88,162ha（民有林率91%）で、蓄積は33,572千m<sup>3</sup>である。民有林人工林率は68%と県平均の51%を大きく上回っており、全国有数のスギ林業地帯を形成しており木材供給基地として、地域経済の振興に大きな役割を果たしている。

管内の森林所有者総数は27,749人であり、そのうち1ha未満の小規模な森林所有者は17,135人と全体の62%を占める。

素材生産の主要な担い手となる認定林業事業者（県認定）の管内の状況は、令和3年4月1日時点で29社が認定されており、機械化の推進等を図っている。また、素材の集散及び流通の核となる原木市場は、9市場が常設され、令和2年次には687千m<sup>3</sup>が取り引きされており、県内の原木市場取扱量の約6割を占めている。

加工部門では製材業81社、そのうち年間10万m<sup>3</sup>以上の原木を消費する工場は1社、5万m<sup>3</sup>以上を消費する工場が3社となっている。また、日田家具工業会所属工場8社、日建具組合所属工場3社、大分日田げた組合所属工場5社が操業しており、木材生産から加工流通までの各分野にわたる中小企業が集積し、日田市を中心に一大木材加工地帯を形成している。

#### 森林の概況

（単位：ha、%）

市町村	総土地面積	うち森林面積			森林率（%）
		総数	国有林	民有林	
日田市	66,603	55,039	2,283	52,756	83
九重町	27,137	21,324	4,378	16,946	79
玖珠町	28,651	20,042	1,582	18,460	70
管内計	122,391	96,405	8,243	88,162	79
県計	634,060	448,145	46,424	401,748	71
対全県比（%）	19.3	21.5	17.8	21.9	

※四捨五入の関係により合計が一致しない場合がある。（平成29年度樹立 大分西部地域森林計画）

#### 民有林資源表

（単位：ha、千m<sup>3</sup>、千束）

区分	総数	人工林						天然林	竹林	無立木地等	
		スギ	ヒノキ	マツ	クスギ・ナラ	その他	計				
管内	面積	88,162	44,010	12,125	506	1,729	1,246	59,616	20,564	1,296	6,686
	蓄積	33,572	26,868	3,635	200	152	83	30,938	2,634	1,157	—
県計	面積	401,748	134,675	58,123	3,578	7,601	2,543	206,520	157,476	14,097	23,655
	蓄積	109,329	67,359	17,701	1,222	784	180	87,246	22,083	10,579	—

※四捨五入の関係により合計が一致しない場合がある。（平成29年度樹立 大分西部地域森林計画）

#### 林産物の供給状況

区分	数量（m <sup>3</sup> /年）	摘要
素材生産量	1,508,000	※大分県の農林水産業（農林水産企画課）
原木市場取扱量	日田地域	655,396 7市場
	玖珠・九重地域	31,701 2市場
	管内計	687,097 9市場（対全県比64%）
	県計	1,079,170 ※R2年次県内原木市場調査（林産振興室）

林産物の消費状況

区	分	数量 (千m <sup>3</sup> /年)	摘要
製材用素材の入荷量	国産材	737	105工場 (国産材のみ)
	外材	8	19工場 (国産材+外材)
	県計	745	※令和元年木材需給報告書 (農林水産省)
製材品出荷量	建築用材	345	
	建築用材以外	47	
	県計	392	※令和元年木材需給報告書 (農林水産省)

<検証>

- ・これまでの取組により令和元年の素材生産量は、目標の147万m<sup>3</sup> (実績151万m<sup>3</sup>) を達成した。
- ・令和2年はコロナと豪雨災害の影響により、管内の原木市場取扱量は減少しており、素材生産量も減少する見込である。製材品出荷量は伸び悩んでいる状況にある。
- ・予算を効率的に活用し、森林整備、集約化、路網整備、機械化等を推進し、木材の安定供給体制の構築を図るとともに、施設整備や連携販売の支援等により流通、加工体制の強化を図る。

(1) 森林整備の推進と木材の低コスト安定供給

「公共造林事業」及び「合板・製材・集成材生産性向上・品目転換促進対策交付金」等を活用し、安定的な木材生産機能と森林の持つ多面的機能の持続的な発揮ができる森林づくりを推進している。

また、平成18年度から導入された森林環境税により、森林に関する県民の意識の醸成と多面的機能を維持・発揮できる多様な森林づくりを進めている。

① 木材生産のための森林整備

県の農林水産業振興計画 (おおいた農林水産業活力創出プラン2015) に掲げた令和6年度の素材生産量目標160万m<sup>3</sup>の達成に向け、持続的な林業経営に資する合理的な森林施業の推進を図った。

特に、平成28年5月に変更された「森林・林業基本計画」の木材自給率50%の達成に向けた安定的な木材供給体制の取り組みを推進するため、施業の集約化、路網の整備、高性能林業機械の導入による低コスト木材生産に努めている。

○ 公共造林事業等による森林整備の実施状況

(単位: ha)

市町名	年度	再造林	拡大造林	下刈	間伐			枝打ち	その他	計
					切捨間伐	搬出間伐	計			
日田市	H30年度実績	197	11	670	129	183	312	39	197	1,427
	R元年度実績	109	4	739	134	134	268	59	205	1,385
	R2年度実績	194	2	544	134	144	278	42	303	1,363
九重町	H30年度実績	27	8	244	16	190	206	3	84	573
	R元年度実績	18	1	221	8	35	42	1	62	346
	R2年度実績	63	1	193	19	90	109	2	87	455
玖珠町	H30年度実績	13	4	83	26	56	82	0	42	224
	R元年度実績	27	2	91	6	20	26	0	22	168
	R2年度実績	13	0	65	23	10	33	9	20	140
計	H30年度実績	237	23	998	171	429	600	42	323	2,223
	R元年度実績	155	7	1,051	148	189	337	60	289	1,898
	R2年度実績	270	3	802	176	244	420	53	410	1,958

「造林補助金申請状況」より

<検証>

- ・再造林は、令和元年から2年4月にかけて主伐が進んだこと、加えて他の造林補助事業 (一貫作業システム導入支援事業) 廃止により増加。
- ・間伐は、コロナ禍のなか原木市場出材量を調整するため、森林組合系統が主伐から間伐にシフトしたことにより増加。
- ・令和3年度も公共造林事業等を活用し、積極的な森林整備の推進に取り組む。

## ○ 路網整備の実績

(単位：m)

市町名	年度	森林作業道開設		
		基金・交付金	公共	計
日田市	H30年度実績	85,160	39,865	125,025
	R元年度実績	52,380	39,675	92,055
	R2年度実績	62,750	42,562	105,312
九重町	H30年度実績	4,770	4,140	8,910
	R元年度実績	8,315	2,485	10,800
	R2年度実績	3,310	4,205	7,515
玖珠町	H30年度実績	330	2,432	2,762
	R元年度実績	0	0	0
	R2年度実績	0	0	0
計	H30年度実績	90,260	46,437	136,697
	R元年度実績	60,695	42,160	102,855
	R2年度実績	66,060	46,767	112,827

## &lt;検証&gt;

- ・森林作業道は森林整備を目的としており、令和2年度間伐・再造林面積の増加に伴い開設延長も増加した。
- ・令和3年度も基金・交付金を活用し、森林作業道の開設を推進する。

○ 森林経営計画の策定（施業の集約化）

平成23年度の森林法改正に伴い、平成24年度から森林計画制度が森林施業計画から森林経営計画に変更になった。森林経営計画では、森林組合等の事業者が森林所有者と長期施業委託等を結ぶことや、路網計画を含めた施業の集約化等が認定要件となっている。これまでの西部局管内の事業者の認定状況を以下に示す。

R2. 3月末時点

認定請求者	計画認定者	計画期間	対象森林面積 (ha)	計画区分
日田市森林組合ほか	日田市長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	16, 426. 35	林班（属地）
日田市森林組合ほか	日田市長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	234. 29	林班（属地）
日田市森林組合ほか	日田市長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	727. 11	林班（属地）
日田郡森林組合ほか	日田市長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	3, 823. 26	林班（属地）
日田郡森林組合ほか	日田市長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	3, 338. 15	林班（属地）
日田郡森林組合ほか	日田市長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	4, 131. 62	林班（属地）
日田郡森林組合ほか	日田市長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	2, 044. 79	林班（属地）
日田郡森林組合ほか	日田市長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	4, 285. 61	林班（属地）
玖珠郡森林組合ほか	九重町長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	7, 845. 11	林班（属地）
玖珠郡森林組合ほか	九重町長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	46. 06	林班（属地）
玖珠郡森林組合ほか	玖珠町長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	8, 041. 79	林班（属地）
(株)トライ・ウッド	日田市長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	3, 107. 00	属人
久大林産(株)	玖珠町長	H29. 12. 1～R4. 11. 30	15. 35	林班（属地）
久大林産(株)	九重町長	H30. 4. 1～R5. 3. 31	5. 00	林班（属地）
久大林産(株)	九重町長	R2. 4. 1～R7. 3. 31	7. 89	林班（属地）
中国木材(株)	日田市長	H28. 1. 15～R3. 1. 14	47. 12	林班（属地）
中国木材(株)	日田市長	H28. 1. 15～R3. 1. 14	333. 53	林班（属地）
日本製紙木材(株)	玖珠町長	H27. 4. 1～R2. 3. 31	165. 32	区域（属地）
日本製紙木材(株)	玖珠町長	H27. 4. 1～R2. 3. 31	74. 13	区域（属地）
九州林産(株)	日田市長	H30. 3. 16～R5. 3. 15	256. 06	林班（属地）
九州林産(株)	九重町長	H30. 3. 16～R5. 3. 15	94. 80	区域（属地）
九州林産(株)	大分県知事	H30. 3. 16～R5. 3. 15	1, 214. 86 (2, 575. 06)	林班（属地）
マルマタ林業(株)	大分県知事	H29. 12. 26～R4. 12. 25	535. 71 (981. 21)	属人
日田市	大分県知事	H30. 8. 1～R5. 7. 31	1, 537. 66 (1, 559. 27)	属人
(公財)森林ネットおおいた	大分県知事	H29. 12. 26～R4. 12. 25	774. 21 (14, 914. 32)	属人
田島山業(株)	農林水産大臣	H30. 5. 24～R5. 5. 23	1, 101. 62 (1, 206. 79)	属人
伊万里木材市場(株)	農林水産大臣	H28. 12. 27～R3. 12. 26	70. 64 (557. 94)	属人
ニッセイ緑の財団	農林水産大臣	H30. 7. 1～R5. 6. 30	3. 30 (10. 05)	属人

管内（全県）認定面積	60, 288. 3ha (177, 579ha)	管内（全県）認定率	62. 5% (44. 2%)
------------	---------------------------	-----------	-----------------

※県・大臣認定の計画対象森林面積は西部局管内面積（括弧内は大分県内総面積）。

<検証>

- ・管内の森林経営計画認定率は62. 5%と県平均よりも高く、集約化が推進されている。
- ・今後とも、本計画を有効に活用することで、計画的かつ効率的な素材生産の基盤づくりに努める。

## ② 環境林としての森林の整備

森林は、林産物の供給のほか、水源のかん養、国土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の保全などの公益的機能を有しており、安全で安心な生活を維持する上で重要な役割を果たしている。

特に、公益的機能が高い森林は保安林として指定して計画的に整備するとともに、水土保持地域の森林整備や治山施設の整備、充実を図る。

### ○保安林の適正な配備

令和3年3月31日現在 (単位：ha)

市町名	水源かん養	土砂流出	土砂崩壊	干害防備	保健ほか	計
日田市	0	0	0	0	(67)	(67)
	18,003	3,010	92	176	62	21,342
九重町	0	0	0	0	0	0
	6,599	439	10	0	7	7,054
玖珠町	0	0	0	(17)	(692)	(709)
	5,714	258	14	68	352	6,407
計	0	0	0	(17)	(759)	(776)
	30,316	3,707	116	244	420	34,803

※ ( ) 内は他と重複している面積で外書き

### ○保安林整備の推進

保安林整備事業は治山事業の一環として、気象災害や森林の過密化等により、水土保持機能が低下した保安林について、植栽工・本数調整伐・下刈等の実施により森林の整備を行うことにより、保安林機能を維持強化するための事業であり、台風被害や雪害被災地及び治山事業（植栽工）施工地を中心に事業を実施している。

### ○保安林整備事業（保育・改良）

令和2年度は、事業の実施なし。

### <検証>

- ・令和元年度までは、保育事業等を実施してきたが、令和2年度については事業実施がなかった。
- ・今後に向け、事業地の掘り起しに努め、保安林の適正な維持・管理に努める。

### ③ 森林環境税を活用した森林の整備

森林の有する多面的かつ公益的な機能の重要性にかんがみ、県民の理解と協力の下に森林の環境を保全する取り組みを支援するとともに森林を県民で守り育てる意識を醸成する。

#### ○ 新たな森林づくり事業

令和2年度事業実績

(単位：千円)

事業区分	No.	事業主体名	活動場所	事業費	補助金
森林づくり 提案事業	1	200海里の森づくり実行委員会	日田市中津江村	188	94
	2	NPO初島森林植物園ネットワーク	日田市大山町	374	374
計 2 件				562	468
新たな森林づくり推 進体制整備事業		大分県西部流域林業活性化セン ター	日田市	2	2
計 1 件				2	2
合 計				564	470

令和3年度事業計画

(単位：千円)

事業区分	No.	事業主体名	活動場所	事業費	補助金
森林づくり 提案事業	1	200海里の森林づくり実行委員会	日田市中津江村	1,142	500
	2	大山ダム水源地域上下流交流事 業実行委員会	日田市大山町	493	238
	3	NPO初島森林植物園ネットワーク	日田市大山町	85	50
計 3 件				1,720	788
新たな森林づくり推 進体制整備事業		大分県西部流域林業活性化セン ター	日田市	84	84
計 1 件				84	84
合 計				1,804	872

#### ○ 森林整備関係事業

令和2年度事業実績

(単位：千円)

事業名	実施主体	事業量	補助金
災害に強い森林づくり推進事業 (河川沿いの森林整備) (急傾斜地の森林整備)	日田市森林組合	2.90ha	12,253
	日田市森林組合	1.75ha	15,431
再造林促進事業 (公共造林の再造林への上乗せ)	トライ・ウッド	2.21ha	1,439
	玖珠郡森林組合	25.34ha	12,909
	(株)伊万里木材市場	0.50ha	302
	九大林産(株)	41.13ha	25,441
	日田市	2.34ha	1,190
	日田郡森林組合	80.47ha	56,306
荒廃竹林整備・利活用推進事業 (優良竹林化・利活用推進)	日田市	1.05ha	1,300
	玖珠町	0.17ha	188
計		223.89ha	162,137

#### <検証>

- ・ R元年度の森林環境税を活用した「森林づくり提案事業」では4件の応募全てを採択し、県民に対し森林づくりに対して広く関心を持ってもらう活動を行った。
- ・ 災害に強い森林づくり推進事業は、河川沿いの森林整備4件、急傾斜地2件を実施した。
- ・ 再造林促進事業では、森林組合を中心に伐採後の確実な再造林が行われた。
- ・ 荒廃竹林整備・利活用推進事業では日田市で4件、玖珠町で1件のタケノコ採取に適した竹林への整備が行われた。



## (2) 担い手の育成・確保

過疎化の進行や林業経営環境の悪化により林業後継者は年々減少し、林業の担い手は依然として高齢化が進んでいる。このような状況の中、森林所有者に代わって森林整備を担う林業事業体の育成・指導に努めている。また、管内には生産森林組合が県下の約54%にあたる45組合設立されており、経営環境は厳しい状況ではあるが、素材生産等の森林整備に努めている。

### ○森林組合の概要

名称	組合員数 (人)	職員数 (人)	雇用労働者数 (人)	主な事業の概要		備考
				林産事業 (㎡)	森林整備 (ha)	
日田市森林組合	4,248	23	24	60,741	590	
日田郡森林組合	3,578	43	16	90,786	619	
玖珠郡森林組合	4,536	23	3	25,201	347	
計	12,362	89	43	176,728	1,556	

※大分県の森林組合概況（大分県林務管理課）

### ○林業事業体の認定状況（認定林業事業体）（単位：事業体数）

年度始の認定件数	日田市	九重町	玖珠町	計
H30年度	22	3	3	28
R元年度	24	2	4	30
R2年度	23	2	4	29

(R3. 4. 1現在)

#### <検証>

- ・森林組合や認定事業体への育成対策の推進により、素材生産における労働者数は確保されており、管内の素材生産量も年々増加している。一方、今後増加が見込まれる造林、保育作業における労働者数は不足する傾向にある。
- ・今後、収穫期を迎えた人工林において皆伐が拡大していく方向にあり、資源の循環利用等を目的とした皆伐・再造林を推進するため、造林・保育・素材生産作業の省力化や担い手の研修支援等により、林業労働力の確保を図る。

### ○林業研究グループの状況

(R2. 3. 31現在)

グループ名	設立年	会員数	所在地	会長名
日田市 林業研究グループ	H18年	19	日田市田島	佐藤 学
九重 林業研究グループ	H14年	6	九重町大字野上	穴井 庄平
玖珠町 林業研究グループ	H30年	10	玖珠町大字大隈	秋吉 憲生
計 (3)		35		

### ○生産森林組合の状況

所在市町村	生産森林組合数	組合員数	経営面積 (ha)
日田市	31	2,507	2,778
九重町	12	407	1,564
玖珠町	3	810	74
計	46	3,724	4,416

※R3. 4. 1現在

#### <検証>

- ・林研グループの構成員の高齢化が進み、会員数は減少傾向にある。
- ・木材価格の大幅な上昇が見込めない中、生産森林組合の経営意欲は減退しており、組合数は減少傾向にある。
- ・今後とも地域林業の担い手である林研グループの活動を積極的に支援するとともに、生産森林組合においては林業経営が可能となるよう森林組合等への経営委託を含めた経営改善策の構築を図る。

### (3) 効率的な木材流通・加工体制の整備と木材需要の拡大

平成21年度に国が打ち出した緊急経済対策費を基に造成した森林整備加速化林業再生基金により、平成26年度までの6カ年間に於いて、森林整備の加速化とあわせて木材の流通促進と製材所における効率的な加工体制の整備を推進してきた。平成27年度以降は、次世代林業基盤づくり交付金事業等を活用し、引き続き原木の流通対策や加工体制の整備、需要の拡大を図っている。

#### ① 効率的な加工体制の整備

製材所に対して木材乾燥機や製材施設の導入に対して支援を行い、生産規模の拡大と品質向上に向けた加工体制の整備を図っている。

特に、住宅部材として、表面割れや内部割れのない大分方式乾燥材をはじめとする高品質な乾燥材の生産拡大のため製材加工施設や乾燥施設の整備を推進している。

#### ○加工・流通体制の整備状況

導入施設	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	数量 (台)	補助金 (千円)	数量 (台)	補助金 (千円)	数量 (台)	補助金 (千円)	数量 (台)	補助金 (千円)
蒸気式高温乾燥機			3	34,765	2	22,190	3	40,217
モルダー			1	24,339				
皮剥機	1	3,825						
製材施設	1	35,525	1	75,314	2	71,096	3	101,586
木屑炊きボイラー							1	45,898
ブレカット加工機								
選木機	1	27,460					1	40,080
ログローダ	2	21,500						
その他	4	62,300	3	33,282			6	81,331
計	9	150,610	8	167,700	4	93,286	14	309,112

#### ○大分方式乾燥材認証工場数

区分	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27～	計
角類	4	3	-	-	-	-	-	1	-	1	-	9
割類	-	-	5	2	7	-	2	2	-	1	-	18
工場計	4	3	-	1	7	-	2	2	-	1	-	19

県全体 23工場

西部局 19工場 ( (内訳) ①角+割 8工場 ②角のみ 1工場 ③割のみ 10工場)

#### ○大分方式認証工場による乾燥材生産量

乾燥材生産量	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	令和元年度	令和2年度
	56,373	67,146	75,018	81,000	90,093	99,622	104,310	108,772	103,644

#### <検証>

- ・原木市場の拡張や製材所の木材乾燥機の導入が進み、管内の原木流通量の拡大とともに、乾燥材等の高品質な製材品の生産量も増加傾向だが、令和2年度はコロナの影響によりやや減産した。
- ・令和3年度も、製材品の生産流通体制の確保のための施設整備のほか、製材所の連携支援により、加工・流通体制の整備並びに流通量の拡大を図る。

## ② 木質バイオマス発電の活用

再生可能エネルギーの買取制度を活用し、伐採時に発生する未利用材などを燃料とする木質バイオマス発電所が、総工費約21億円をかけ、日田市天瀬町に建設され、平成25年11月に運用が開始された。

この発電所の稼働により、管内の低質材が一定の価格で取引されるようになり、原木価格の下支えが確立され、原木価格の安定化が図られている。

また、これまで活用方法の少なかった原木流通の段階で発生するバーク（樹皮）についても、木材乾燥用のボイラーの燃料とし乾燥コストの低減を図るなど、木質バイオマス活用への取り組みも行われている。

### ○木質バイオマス発電所の状況

名 称	(株) グリーン発電大分天瀬発電所			
場 所	日田市天瀬町五馬市			
発 電 規 模	5000KW (送電ベース)、約1万世帯分			
木質バイオマスチップ使用量	R1	72,788 t	R2	75,218 t

### <検証>

- ・木質バイオマスの発電利用や熱源利用が促進され、原木価格の下支えと木質バイオマスの有効活用が促進されている。
- ・令和3年度も引き続き、発電用の未利用木材の調達の確保と木質バイオマスの有効活用を促進し、地域林業の活性化を図る。

## ③ 木材需要の拡大

木造需要の拡大を図るため、平成22年10月に施行された「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に基づき、大分県および管内市町村において木材利用方針が策定され、公共建築物での木材利用の推進が図られている。

また、平成27年度からは、建築物の木造化を推進するために、建築士を対象とした木造建築セミナーを開催し、木造建築物を設計できる人材の育成に取り組んでいる。

### ○木造公共施設の設置状況

公共建築物の区分	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	施設数	補助金(千円)	地域木材(m3)	施設数	補助金(千円)	地域木材(m3)	施設数	補助金(千円)	地域木材(m3)
保育園・幼稚園等	—	—	—	—	—	—	—	—	—
公民館等の集会施設	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他(駅舎等)	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	0	0	0.00	0	0	0.00	0	0	0.00

- ・令和2年度は、公共建築物への木材利用啓発及び合板への利用を促進し、木材需要の拡大を図る。

#### (4) しいたけの生産振興

大分しいたけブランドを維持するため、新規参入者の確保・育成、施設整備を推進するなど、担い手確保、生産量増大に向け取り組んできた。さらに平成27年度から実施している「種駒増産運動」などの普及活動の強化による植菌量の維持・増大や、消費拡大対策に取り組んでいる。

##### ① 大分乾しいたけブランドの維持

平成27年度から実施している「種駒増産運動」など、普及活動の強化により植菌量を確保するとともに、乾しいたけの消費拡大対策を引き続き推進する。

##### ○乾しいたけ生産量

(単位：t)

地区名	平成30年次実績	令和元年次実績	令和2年次見込	令和3年次計画
日田市	116	99	91	—
九重町	67	63	63	—
玖珠町	59	58	57	—
管内計	243	220	211	275
県計	1,037	948	916	1,110

(注1)：四捨五入により計が一致しない場合がある。

##### ② 生しいたけ生産の拡大

単収増加に向けた技術指導とハウス等施設整備を推進し、生しいたけ生産量確保に努めるとともに、生しいたけの消費拡大対策を強化する。

##### ○原木しいたけ生産量

(単位：t)

地区名	平成30年次実績	令和元年次実績	令和2年次見込	令和3年次計画
日田市	28	30	29	—
九重町	100	107	98	—
玖珠町	24	27	33	—
管内計	153	164	159	110
県計	353	350	357	250

(注1)：四捨五入により計が一致しない場合がある。

##### ○菌床しいたけ生産量

(単位：t)

地区名	平成30年次実績	令和元年次実績	令和2年次見込	令和3年次計画
日田市	67	70	52	—
九重町	184	175	211	—
玖珠町	172	190	176	—
管内計	422	435	439	455
県計	1,399	1,444	1,418	1,400

(注1)：四捨五入により計が一致しない場合がある。

#### <検証>

- ・管内のR2年の乾しいたけ生産量は、伏せ込み量の減少により昨年から減少したが、平均単価は昨年より300円ほど上昇した。
- ・管内のR2年の原木生しいたけの生産量は、伏せ込み量の減少により昨年から減少したが、管内目標値を上回った。
- ・管内のR2年の菌床生しいたけの生産量は、中核的生産者の規模拡大により昨年より増加した。
- ・今後も新たな担い手の確保対策、施設整備の支援、原木伏込量の増加対策や単収増加に向けた技術指導、販売促進活動、食育活動等により、生産量の確保並びに需要の拡大を図る。

### (5) 環境緑化の推進

第5次大分県緑化計画（H25～H34）に基づき、緑豊かな住みよい地域作りを推進するとともに緑地造成、保全、緑化思想の高揚を図るため、緑の募金活動を実施する。

#### <検証>

- ・県指定特別保護樹木について、事業を活用し樹木の保全を実施した。（日田市、九重町）
- ・今後も引き続き、各種事業の実施や緑の募金活動を実施し、環境緑化の推進を図る。

### (6) 鳥獣保護及び狩猟

管内では鳥獣保護区16箇所（6,143ha）、特例休猟区3箇所（3,500ha）、特定猟具（銃）使用禁止区2箇所（1,585ha）を設定し、希少な野生鳥獣の保護・増殖を図っている。また、近年有害鳥獣の捕獲の担い手である狩猟者が減少する中、担い手の確保の為、狩猟免許の取得の促進、わな猟初心者技術講習会の開催等による技術の継承を図っている。

#### ○狩猟免許及び狩猟者登録証交付状況

年 度	地域名	狩猟登録				狩猟免許	
		網猟・わな猟	第一種	第二種	計	新規	更新
H28	日田市	233	96	1	330	31	56
	玖珠町・九重町	158	90	2	250	20	38
	計	391	186	3	580	51	94
H29	日田市	232	92	2	326	27	70
	玖珠町・九重町	164	85	1	250	16	36
	計	396	177	3	576	43	106
H30	日田市	223	88	2	313	29	203
	玖珠町・九重町	161	84	1	246	16	165
	計	384	172	3	559	45	368
R1	日田市	220	89	1	310	25	40
	玖珠町・九重町	165	85	1	251	10	36
	計	385	174	2	561	35	76
R2	日田市	228	88	1	317	29	85
	玖珠町・九重町	166	86	1	253	9	45
	計	394	174	2	570	38	130

#### <検証>

- ・わな猟の狩猟登録者数は増加傾向にあるものの、銃猟の狩猟登録者数は高齢化や銃規制に伴い減少傾向にある。
- ・今後も有害鳥獣捕獲の担い手確保のため、狩猟免許の取得促進や捕獲技術の継承を図る。

### (7) 鳥獣被害対策

西部管内における野生鳥獣による農林業被害は依然として深刻な問題となっている。県は①鳥獣を寄せつけない環境を整備する「予防・集落環境対策」、②高齢化及び減少傾向を見せる狩猟者の新たな確保を図る「狩猟者確保対策」、③有害鳥獣を捕獲する「捕獲対策」、④捕獲個体の有効活用を図る「獣肉の利活用対策」の4つの対策に取り組んでいる。

#### ○鳥獣被害額の推移

(単位：千円)

市・町	種類	H27	H28	H29	H30	R1
日田市	イノシシ	11,322	11,229	8,250	6,250	6,950
	シカ	9,294	9,203	9,102	8,350	4,353
	その他	8,965	7,436	8,085	8,044	7,257
	計	29,581	27,868	25,437	22,644	18,560
九重町	イノシシ	2,664	3,466	3,583	2,476	2,530
	シカ	733	943	1,994	1,806	2,513
	その他	3,512	1,610	940	208	262
	計	6,909	6,019	6,517	4,490	5,305
玖珠町	イノシシ	5,293	3,650	3,005	2,222	2,760
	シカ	4,555	5,402	4,939	4,313	4,306
	その他	938	1,065	1,175	1,156	1,164
	計	10,786	10,117	9,119	7,691	8,230
西部局	イノシシ	19,279	18,345	14,838	10,948	12,240
	シカ	14,582	15,548	16,035	14,469	11,172
	その他	13,415	10,111	10,200	9,408	8,683
	計	47,276	44,004	41,073	34,825	32,095

#### ○イノシシの捕獲報償金交付 実施状況

(単位：頭、千円)

年度	日田市		九重町		玖珠町		西部管内計	
	頭数	補助金	頭数	補助金	頭数	補助金	頭数	補助金
H28	717	4,041	421	1,873	451	2,138	1,589	8,052
H29	565	1,695	323	969	448	1,344	1,336	4,008
H30	633	3,633	397	2,256	480	2,730	1,510	8,619
R1	887	4,809	489	2,640	478	2,601	1,854	10,050
R2	1,216	6,372	413	2,256	422	2,262	2,051	10,890

※猟期中(11/1~3.15)は対象外

#### ○シカの捕獲報償金交付 実施状況

(単位：頭、千円)

年度	日田市		九重町		玖珠町		西部管内計	
	頭数	補助金	頭数	補助金	頭数	補助金	頭数	補助金
H28	1,558	14,602	1,109	9,896	1,730	16,085	4,397	40,583
H29	1,348	12,044	1,539	13,744	1,604	13,820	4,491	39,608
H30	1,906	16,494	2,133	18,096	2,546	21,975	6,585	56,565
R1	2,006	22,392	2,054	17,193	2,115	18,130	6,175	57,715
R2	1,816	15,323	2,068	17,324	2,191	18,569	6,075	51,216

○小動物の捕獲報償金交付 実施状況 (単位：頭、千円)

年度	種類	日田市		九重町		玖珠町		西部管内計		
		頭数	補助金	頭数	補助金	頭数	補助金	頭数	補助金	
H30	小動物	タヌキ	118	118	47	47	88	88	253	253
		アナグマ	337	337	45	45	57	57	439	439
		アライグマ	232	232	0	0	26	26	258	258
		市町村計	687	687	92	92	171	171	950	950
R元	小動物	タヌキ	97	97	73	73	78	78	248	248
		アナグマ	346	346	69	69	86	86	501	501
		アライグマ	330	330	4	4	31	31	365	365
		市町村計	773	773	146	146	195	195	1,114	1,114
R2	小動物	タヌキ	174	174	89	89	116	116	379	379
		アナグマ	518	518	78	78	140	140	736	736
		アライグマ	387	387	5	5	65	65	457	457
		サル	1	6	5	5	65	65	71	76
		市町村計	1,080	1,085	177	177	386	386	1,643	1,648

○県単独事業による電気柵の設置 実施状況 (単位：セット、千円)

年度	日田市		九重町		玖珠町		西部管内計	
	事業量	補助金	事業量	補助金	事業量	補助金	事業量	補助金
H28	8	199	12	203	56	1,798	76	2,200
H29	41	886	9	162	74	2,293	124	3,341
H30	20	337	11	92	78	2,416	109	2,846
R1	13	267	19	1,083	62	1,997	94	3,347
R2	17	411	17	501	44	1,619	78	2,531

○交付金事業による防護柵の設置 実施状況 (単位：m、千円)

年度	日田市		九重町		玖珠町		西部管内計	
	事業量	補助金	事業量	補助金	事業量	補助金	事業量	補助金
H28	16,885	22,195	34,214	24,009	53,460	56,080	104,559	102,284
H29	22,461	30,322	24,270	18,953	41,070	52,478	87,801	101,754
H30	6,995	9,704	16,995	16,901	37,960	48,750	61,950	75,355
R1	2,077	17,615	22,950	22,310	11,109	1,590	36,136	41,515
R2	334	494	18,665	17,182	6,374	9,947	25,373	27,623

○交付金事業によるソフト対策（研修会開催やワナ購入等） 実施状況 (単位：千円)

年度	日田市		九重町		玖珠町		西部管内計	
	事業費	補助金	事業費	補助金	事業費	補助金	事業費	補助金
H28	2,000	1,000	1,021	601	2,611	1,800	5,632	3,401
H29	2,009	1,000	1,025	570	2,617	1,800	5,651	3,370
H30	1,926	950	1,181	674	3,612	2,800	6,719	4,424
R1	2,723	955	998	545	3,108	2,300	6,829	3,800
R2	2,279	1,091	837	459	3,111	2,300	6,227	3,850

○猟友会の概要

猟友会名	所在地	会長名	会員数
日田市猟友会	日田市清岸寺町1001-13	秋好 純一	259名
玖珠郡猟友会	玖珠郡玖珠町大字戸畑2117	藤本 勝美	189名
計			448名

※R3.4.1現在

**<検証>**

- ・全体の鳥獣被害額は、平成26年度以降減少傾向を見せている。
- ・有害鳥獣捕獲頭数は、前年と同様に高い実績を確保しているが、アライグマによる被害の増加傾向が確認されている。
- ・令和2年度は交付金事業や県単独事業を活用し、防護柵を約25km、電気柵を78セット施設整備するとともに、ワナ購入の助成や被害対策研修会を実施した。
- ・今後も捕獲報償金制度を活用し、イノシシ、シカ及び小動物の捕獲を進め、補助事業による防護柵の設置や被害防止研修会の実施により、さらなる鳥獣被害の減少を図る。

**(8) 県営林事業**

県営林は県有林、分収林（二者・三者）、県民有林（旧林業公社）の三つに区分される。旧林業公社（現、県民有林）も分収林として発足当初から独立して造成されてきたが、平成19年8月に解散し、新たに県民有林として県営林に組み込まれた。平成26年度からは分収林契約事務、土地使用事務、主伐事業を除き森林ネットおおいたに業務委託されている。

○県営林の現況

(単位：ha)

市 町 名	種 別				計
	県有林	二者分収林	三者分収林	県民有林	
日 田 市	16.10	225.95	34.29	10.24	286.58
九 重 町	—	17.88	—	120.08	137.96
玖 珠 町	70.61	9.62	—	230.11	310.34
計	86.71	253.45	34.29	360.43	734.88

**<検証>**

- ・森林整備室から（公財）森林ネットおおいたに業務を委託し事業実施を行った。
- ・今後も（公財）森林ネットおおいたへの業務委託を通じて、県営林事業の実施を図る。



### (9) 内水面漁業の振興

管内の河川は筑後川の中・上流域に位置する。管内の3漁協が水産資源の維持増殖を目的にアユやヤマメ等の放流を行っているが、平成25年から漁獲量が大幅に減少している。その原因は水温上昇やダム放流によるものと考えられ、資源回復に向けた取り組みを行っている。

#### ○管内の漁獲量

(単位：t)

魚種名	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
あゆ	3	60	54	11	44	40	25
こい・ふな	6	5	4	3	3	3	3
うなぎ	3	2	1	1	1	1	0
はえ	3	2	2	1	1	1	1
えのは	3	2	2	1	2	1	0
その他	14	10	8	4	6	1	1
計	32	81	70	21	57	47	31

水産振興課 資源管理班 (R3.4)

#### ○令和2年度内水面漁業振興事業実績

(単位：千円)

事業名	事業主体	事業費	補助対象額	補助金	備考
河川放流事業	日田漁業協同組合	9,338	9,338	1,779	
	玖珠郡漁業協同組合	572	550	56	
小計		9,910	9,888	1,835	
カワウ等食害防止事業	日田漁業協同組合	1,908	1,779	888	本課執行
	玖珠郡漁業協同組合	411	411	200	本課執行
小計		2,319	2,190	1,088	
合計		12,229	12,078	2,923	

#### <検証>

- ・数年前にアユの漁獲量が激減したが、ダム放流等による水温調整等の対策を施したことにより、現在では回復傾向を見せている。
- ・今後も、管内3漁協の協力を得て、アユやヤマメ等の放流を行い、水産資源の維持増殖を図る。

## 生産流通部の概要

「おおいた農林水産業活力創出プラン2015(改訂版)」を実現するための活動に取り組んでいる。生産流通部では米、麦、大豆や園芸と畜産振興のための技術指導を柱に水田畑地化推進に取り組むとともに補助金奨励業務を所管する農山村振興部と車の両輪となって、「挑戦と努力が報われる農林水産業の実現」「安心して暮らしていける魅力ある農山漁村づくり」の基本理念の元、担い手の確保と創出額拡大を目指し、各分野で実績を積み重ねている。

この計画実行に向け、関係機関・団体との連携を深め、農業改良助長法に基づく農業普及指導員として、農林業者と現場で直接接しながら効果的かつ効率的な普及活動を展開している。また、その行動計画として、単年度計画とともに5カ年の普及指導基本計画書を作成している。

### 1 水田畑地化の推進による新たな園芸団地の育成

・農業者の高齢化が進み、各品目で産地規模が縮小傾向にある。また、規模拡大指向農家の農地が飛び地で、効率の低い農業生産が行われている。平成30年から米政策の転換にあわせて水田に高収益品目の作付を推進している。これらのことから、関係機関と連携して産地中核となる担い手育成に向けた実現可能な団地づくり計画を継続検討し、水田畑地化を推進して農業者の所得向上と、担い手の残る農業経営を指導支援する。

[現状及び目標]

項目	対象	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標
水田畑地化面積	全域	8.23ha	14.37ha	14.01ha	14ha

### 2 安全・安心な農産物の供給体制の充実

・近年、世界的に食品安全への関心が高まっていることから海外輸出農産物や国内流通農産物にGAP認証取得を求める動きが拡大している。そのため研修会や現地指導等に取り組み、国際標準GAP等の認証取得支援やフォローアップを行う。また、IPM技術等を活用することで、農薬のみに頼らない植物本来の生命力を活かした環境への負荷軽減を目指す農業生産の取り組みを推進していく。

・活動計画の指標としては標準GAP取得件数、IPM技術導入面積を推進・把握することとしている。

[現状及び目標]

項目	対象	平成30年度実績	令和元年度実績	令和2年度実績	令和3年度目標
GAP実践農家数	全域	(第三者認証累計) GAP:96件	(第三者認証累計) GAP:85件	(第三者認証累計) GAP:86件	(第三者認証累計) GAP:91件
エコファーマー ・IPM導入面積	全域	IPM導入面積 298ha	IPM導入面積 934ha※	IPM導入面積 954ha	IPM導入面積 960ha

※集計方法が令和元年から延べ面積に変更。

○IPM技術：IntegratedPestManagementの略。化学農薬のみに頼るのではなく、輪作体系や抵抗性品種、熱による消毒や機械などを用いた物理的な防除、天敵やフェロモンの利用なども組み合わせる総合防除技術。

○GAP：農業生産工程管理（Good Agricultural Practice）とは、農業生産活動を行う上で必要な関係法令等の内容に則して定められる点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動のこと。

### 3 水田農業の振興

米消費量の減少等に伴い、米価の下落が懸念される中、水田を中心とする土地利用型農業では、農地の集積・集約化による規模拡大、低コスト技術やスマート農業の導入を推進している。併せて生産者所得の向上にむけて高収益作物の導入推進を図り、水田農業の中心的経営体として位置づけられる認定農業者や集落営農組織の育成に取り組んでいる。

#### (1) 力強い担い手の育成

米の低コスト生産に向けて、乾田直播栽培等の面積拡大やスマート農業技術の実証・導入を進める。また、良食味地域としての産地の維持と併せ、新品種なつほのか導入に向け実証ほの設置や研修会の開催により米の収量安定と品質向上を図っていく。

#### (2) 集落営農の経営力強化

集落営農組織の経営力強化に重点を置き、農地集積による規模拡大や園芸作物導入等による経営の多角化に向けた体制整備を進める。さらに法人間の連携や合併による効率的な営農体制の構築とともに複数法人による連合体の育成を促し、集落のみならず地域全体を包括して担う地域農業経営サポート機構の運営強化を支援し、営農体制づくりを進めていく。

集落営農組織数

	総数	法人	任意組織
日田市	36	9	27
九重町	17	2	15
玖珠町	19	10	9
管内計	72	21	51

※振興局調べ(R3.2)

### 4 野菜の生産振興

西部地区では、夏期冷涼な気候を活かして、園芸戦略品目であるトマト、白ねぎ、ピーマンなどの産地づくりを進めるとともに、西瓜や白菜及びチンゲンサイなど地域特性を活かした産地育成に取り組んでいる。

日田市においては、広大な畑地を活用した西瓜、白菜の生産振興を図るとともに、中山間地におけるチンゲンサイなど特色ある産地育成に取り組む。

九重町、玖珠町においては、トマト、白ねぎ、ピーマン等の夏秋野菜について、新規栽培者の確保育成等により産地拡大を図る。

#### (1) 次世代を育むトマト産地の育成

九重町のファーマーズスクールの運営支援による新規就農者の確保育成に取り組むとともに、適正な栽培管理と病害虫の重点防除により高単収農家の育成を図る。

[現状及び目標]

対象名	項目	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 目標
JAおおいた西部事業部トマト部会 (大玉トマト)	生産者数(名)	58	60	62	63
	栽培面積(ha)	10.7	10.2	10.8	11.1
	出荷量(t)	1373	1251	1371	1409
	共販額(百万円)	535	408	490	493

注) 生産者数、栽培面積は九重支部、日出生支部のみ、出荷量と共販額は久住支部を含む。

#### (2) 夏秋白ねぎ産地維持拡大に向けたモデル経営体の育成

夏期冷涼な気象条件を活かした白ねぎの産地育成を図るため、既存生産者の生産性向上や、参入

企業等の大規模経営体の育成に取り組む。また、出荷量拡大と作期拡大のため、大苗等の新技術に取り組む。

[現状及び目標]

対象名	項目	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 目標
JAおおいた西部事業部白ねぎ部会	生産者数(名)	40	41	38	38
	栽培面積(ha)	20.7	21.5	19.3	20.0
	出荷量(t)	235	154	149	200
	共販額(百万円)	93	55	50	70

### (3) 地域特産野菜の生産安定

日田市では、西瓜やチンゲンサイなど地域特産野菜の生産が盛んであり、西瓜は作型ごとの適品種の選定や病害虫防除等により共販出荷量の拡大を図る。

[現状及び目標]

対象名	項目	平成30年度 実績	令和元年度 実績	令和2年度 実績	令和3年度 目標
JAおおいた西部事業部日田西瓜部会	生産者数(名)	13	13	13	13
	栽培面積(ha)	25.4	25.4	25.4	25.4
	共販出荷量(t)	1,510	1,570	1,197	1,500
	共販額(百万円)	198	188	175	190

## 5 果樹の生産振興

目標

- ・なしでは、老木化した園の若返りによって単収向上を図るとともに、より労働生産性が高く持続的な産地づくりのため、産地振興次期プロジェクトにおいて新規団地整備を引き続き進める。また生産者の高齢化に対応するため、園地流動化、新規就農者確保、若手経営者の育成を支援する。
- ・ぶどうでは、有望品種「シャインマスカット」の面積拡大と早期成園化を促進し、品質の向上と貯蔵による出荷期の拡大により、経営の安定化を図る。
- ・海外輸出では、なし、ぶどうの輸出量拡大を支援する。

### (1) なしブランド産地育成と園地の活用

- ・「流線型仕立」を中心に新・改植を進め、樹の若返りを図るとともに、無袋栽培できる早生・中生種の導入による品種構成の再編を進める。
- ・海外輸出については、台湾、ベトナム、タイの3カ国・地域を中心に東南アジア諸国への輸出拡大を図る。

[現状及び目標]

(単位：t、ha)

部会名	項目	30年度実績	元年度実績	2年度実績	3年度目標
JAおおいた日田梨部会	共販出荷量	2,709	2,788	2,356	3,000
	新改植面積(累計)	3.1	9.2	14.0	15.0
	輸出量	118	122	93見込	145

※2年度共販出荷量は、晩霜害による着果不良、日照不足による小玉化により前年を下回った。

※2年度輸出量は、国内単価高騰による逆風下での輸出となり、販路の維持に努めた。

### (2) ぶどうブランド産地の育成

- ・消費者・市場ニーズの高い「シャインマスカット」については、面積拡大と高品質生産、貯蔵出荷と輸出の拡大により経営の安定化を図る。

[現状及び目標] (シャインマスカット共販出荷量および部会導入面積) (単位: t、ha)

地区名	項目	30年度実績	元年度実績	2年度実績	3年度目標
JA おおいた 西部事業部	出荷量	54	75	75	85
	面積	5.9	6.5	7.1	7.5

## 6 花きの生産振興

目標

- ・キク類では、品質向上、生産コスト低減、新規栽培者確保により、産地育成と経営安定を図る。
- ・カスミソウ、ホオズキ、ハボタン等、地域特性を活かした特色ある花き産地づくりを推進する。

### (1) 夏秋キク類の経営安定

- ・新たな担い手の確保や既存生産農家の規模の維持・拡大を行い、産地に適した品種の選定や栽培技術の改善、重要病害対策の徹底により生産性の向上と経営の安定を図る。

### (2) 高冷な気象を活かした地域特産花き産地の新たな展開

- ・カスミソウは市場評価が高いことから、若手生産者の規模拡大と高齢生産者の栽培継続支援により産地の維持・拡大を図る。
- ・ホオズキは価格が安定し需要も高いが、高齢化により栽培戸数が減少しているため、技術の底上げにより出荷量を確保するとともに、新規栽培者の確保を図る。

[現状及び目標] (共販出荷本数、部会面積) (単位: 千本、ha)

地区名	項目	30年度実績	元年度実績	2年度実績	3年度目標
JA おおいた 西部事業部	キク類出荷本数	991	964	758	1,050
	カスミソウ部会面積	2.35	2.40	2.45	2.50
	ホオズキ部会面積	0.45	0.44	0.50	0.55

※キク類については、コロナウイルスの影響による単価の低迷で出荷率が低下。

## 7 畜産の生産振興

目標

肉用牛は飼料価格の高止まりや新型コロナウイルスの影響による価格の低迷が懸念される。このような中、繁殖経営では高能力産子の積極的な自家保留と改良草地や里山、耕作放棄地などへの放牧を導入しながら、低コストで高品質な肉用牛生産を推進する。肥育経営については地域内繁殖肥育一貫経営による肉用牛経営の体質強化と銘柄確立を図るため、肥育農家の規模拡大を進める。特に管内子牛の買い支えと、肥育データのフィードバック拡大が期待できる、企業的肥育経営体を引き続き支援する。

酪農は畜産クラスター事業を利用して個別規模の拡大を図り、農家経営を安定させる。また、管内の生乳生産量を拡大させ、酪農産地の活性化を推進するとともに、乳量確保及び乳質改善に向けた飼養管理技術の向上による経営改善を進める。

### (1) 地域資源を活かした力強い肉用牛経営の確立

- ・県の増頭事業の活用や自家保留の推進を行っているが、繁殖雌牛飼養頭数はやや減少している。
- ・今後は、規模拡大に意欲的な担い手を対象に肉用牛の増頭を進めるとともに、繁殖管理技術指導の徹底により、子牛生産率の向上を図る。
- ・また、生産コストの低減のため放牧や自給飼料増産の取り組みを支援するとともに、肥育経営の体質強化を支援し、おおいた和牛のブランド力向上を図る。
- ・ヘルパーの育成や組織運営を支援し、ヘルパー利用の活性化による働き方改革でゆとりを造り、後継者の確保、肉用牛産地の維持・拡大に取り組む。

(2) 足腰の強い酪農経営の確立

- ・酪農家の高齢化等により農家戸数は減少しているものの、クラスター事業による施設整備を実施しており、飼養頭数は増加している。
- ・また環境ストレスの排除や繁殖技術の改善指導により経産牛1頭当たりの乳量も増加している。
- ・生産性を向上させるため、環境ストレス対策や牛群検定結果やラクトコーダーを活用し、個体管理や搾乳手法を徹底すると共に、月次管理等細やかな経営管理手法の普及を推進する。
- ・また、経営安定のため自家育成牛の計画的な生産に向けた繁殖管理を推進し、生産コストの低減を図るため自給飼料増産の取り組みを支援する。

8 将来を担う新たな経営体の確保・育成 (一部原稿は農山村振興部で作成)

目標

- ・力強い経営体を育成するため、認定農業者に対しては各部門担当による経営コンサル活動を強化し経営改善の目標を明確にすることで農業法人化へと誘導する。また、女性農業者の育成と経営参画能力の向上のため、大分県女性農業経営士養成講座の受講や「おおいたAFF女性ネットワーク」活動の参加を勧め女性農業者が活躍するための支援に取り組む。
- ・新規就農者対策では、「農業次世代人材投資事業」等各種制度の活用と「豊の国農業人材育成基金事業」による就農ガイドセンターを中心にファーマーズスクール等の就農支援システムを構築し、新規就農者の確保を進めていく。
- ・他産業からの多様な担い手である参入企業の、新たな掘り起こし活動に取り組むと共に、既に参入した31社をフォローアップ対象とし、補助事業等を活用した企業5社について重点指導活動を行う。

[地域農業の担い手の現状] (R2)

(単位：人，経営体)

地区名	青年農業者	認定農業者	農業法人 (うち集落営農法人等)	AFF女性 ネットワーク会員数	フォローアップ 企業数
日田市	112	253	72 (9)	57	10
九重町	35	157	31 (2)	7	12
玖珠町	8	173	35 (11)	8	9
管内計	155	583	138 (22)	72	31

## 農林基盤部の概要

農林基盤部は、「変化に対応し挑戦と努力が報われる農林水産業」、「安心して暮らしていきける魅力ある農山漁村づくり」の実現に向け策定された、「おおいた農林水産業活力創出プラン2015」に基づき、快適で元気な農山漁村づくりと安全で効率的な生産環境の整備に資する、農業農村整備事業と治山事業及び林道事業を実施・推進している。

### 1 農業農村整備事業

農村部では、都市部に比べ先行する高齢化・人口減少や担い手不足、耕作放棄地の増加、さらには農業の基盤を支える農業水利施設等の老朽化による機能低下など喫緊の課題に直面している。こうした状況に対応するため「おおいた農業農村整備推進プラン2015」の行動計画を基に、持続可能で力強く豊かな農業農村を目指す。

- 構造改革の更なる加速に向けた生産基盤の整備促進
- 農業水利施設等の適正な保管理による長寿命化や防災・減災対策の推進
- 多面的機能の維持保全と快適な生活環境の整備促進

#### (1) 令和3年度実施事業の概要

##### ① 担い手への農地集積・集約化と生産コスト削減に向けた基盤整備

- 経営体育成基盤整備事業(通作条件整備・基幹農道)

農地の区画整理や暗渠排水の実施により、生産性を高めるとともに、集落営農組織等の担い手に農地集積することで経営の効率化や事業に伴う農家負担の軽減が図れる基盤整備事業を推進する。

又、集落間等を連絡する基幹農道を整備し、農産物の集出荷や農業用資材の般出入の効率化を図る。

##### ② 農業水利施設の適時・適切な整備更新

- 農業水利施設保全合理化事業

老朽化した農業水利施設の機能診断や補修による農業水利施設の長寿命化や安全性の向上、生産効率の向上を図る。

##### ③ 災害に強い農村づくりに向けた防災・減災対策

- 防災重点農業用ため池整備事業等

防災重点農業用ため池が老朽化等により脆弱化しており、災害の発生あるいは、周辺の農地・農業用施設・公共施設・人家・人命等に被害を与える恐れのあるものについて、これらの被害を未然に防止するため、施設の整備を行う。

##### ④ 快適で安心して暮らせる農村空間の創造

- 中山間地域総合整備事業

地形的、位置的に不利な条件にある中山間地域において、それぞれの地域の立地条件にあったほ場や農道などの生産基盤整備と、集落道や防火水槽など生活環境整備を総合的に実施することにより、地域の活性化を図るとともに、併せて定住を促進し、国土・環境の保全に資する。

##### ⑤ 地域の共同活動による農業・農村の多面的機能の適切な維持保全(団体活動支援)

- 多面的機能支払交付金事業

農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に係る支援を行い、地域資源(農地、水路、農道等)の適切な保管理を推進する。

## (2) 県営事業総括表

(単位:千円)

事業名	市町名	地区名	工期	全 体		R1年度まで (繰越除く)	R2年度 (R1→R2繰越含む) (R2→R3繰越除く)		R3年度 (R2→R3繰越 含む)	R4年度 以降残
				事業量	事業費	事業費	事業量	事業費	事業費	
農業水利施設 保全合理化事 業	九重町	綱掛	H27 R 3	用水路 850m	420,000	180,220	用水路 55.9m	107,128	100,432	32,220
	玖珠町	玖珠2期	R 2 R 5	用水路 2,300m	94,000			0	15,000	79,000
	日田市	三芳2期	R 2 R 3	用排水施設 1箇所	10,000	0		0	10,000	0
	日田市	千倉ダム	R 2 R 5	用排水施設 1箇所	50,000	0		0	10,000	40,000
	玖珠町	広瀬	H30 R 3	用水路 421m	139,900	61,200	用水路 328m	57,820	20,880	0
	日田市	須ノ原2期 (下組本村)	H30 R 2	用水路 4,132m	177,000	50,460	用水路 2,304m	79,718	46,822	0
	九重町	松木ダム	R 2 R 4	ダム改修 1式	180,000		電気設備 1式	27,000	30,000	123,000
	日田市	須ノ原3期	R3 R5	用水路 7,800m	233,000				45,000	188,000
	九重町	中村	R 3 R 5	用水路 1,700m	150,000				15,000	135,000
	日田市	女子畑	R 3 R 5	用水路 1式	50,000				10,000	40,000
	九重町	綱掛	R 3 R 3	実施計画 1式	10,000				10,000	0
小計	11地区			1,513,900	291,880		271,666	313,134	637,220	
経営体育成基盤整 備事業 (基幹農道整備事業)	玖珠町	大原野第2	H24 R 4	農道 2200m	495,000	209,452	法面工 388m2	71,927	101,793	111,828
経営体育成基 盤整備事業	日田市	大肥	R 1 R 5	ほ場整備 12.4ha 暗渠排水 2.6ha	423,000	74,080	区画整理 工3.4ha 換地測量設計 1式	140,400	206,240	2,280
	日田市	杉河内	R 1 R 5	ほ場整備 12.1ha	341,000	25,860	測量設計1式 道路工1式	39,995	116,155	158,990
	小計	2地区			764,000	99,940		180,395	322,395	161,270
農業経営高度 化支援指導事 業	日田市	大肥	R 1 R 5	指導費	500	100	指導費	100	100	200
	日田市	杉河内	R 1 R 5	指導費	500	100	指導費	100	100	200
	小計	2地区			1,000	200		200	200	400
中山間地域 総合整備事業	日田市	日田2期	R 1 ~ R 6	用排水路 3,134m ほ場整備 14.3ha	435,000	85,940	ほ場整備 5.6ha	116,340	147,720	85,000
	玖珠町	玖珠2期	H23 ~ R 3	用排水路 6,574m ほ場整備 7.4ha 暗渠排水 72.9ha 防災施設 3箇所	1,113,000	812,330	計画変更 1 式 付帯工 1式	19,963	11,237	269,470
	九重町	“ゆめ” タウン ここのえ 2期	R 2 ~ R 7	用排水路 3,012m ほ場整備 9.7ha 暗渠排水 11.3ha 営農飲雑用水 1箇所 防災施設 2箇所	523,000		測量設計 1式 換地 1式	42,878	145,122	335,000
	小計	3地区			2,071,000	898,270		179,181	304,079	689,470
防災重点農業 用ため池整備 事業	玖珠町	重(下)池	H30 R 3	ため池工 1式	117,500	22,772	ため池工 1式	1,584	93,144	0
	日田市	九郎仁田	H30 R 4	ため池工 40m	113,600	23,000	測量設計 1式	1,280	69,720	19,600
	九重町	衛藤(1)	R 1 R 2	廃止ため池 1箇所	9,989		ため池廃止 1箇所	7,580	2,409	0
	玖珠町	玖珠	R 1 R 3	廃止ため池 2箇所	40,000		測量設計 1式 ため池廃止 1箇所	21,649	12,000	6,351
	小計	4地区			281,089	45,772		32,093	177,273	25,951
防災ダム整備事業 (ため池改修)	日田市	出口	H30 R 5	ため池工1式 (2箇所)	363,200	30,000	測量設計 1式	9,640	130,360	193,200
ため池等 整備事業	玖珠町	大分3実計 (戸畑)	R 2 R 3	実施計画 1式	20,000				20,000	0
地すべり対策事業 (地すべり長寿命化)	日田市	中村	R 1 R 3	抑止工 1式	172,100	9,500	抑止工1.0 式	80,540	12,174	69,886
県営事業	合計	26地区			5,681,289	1,585,014		825,642	1,381,408	1,889,225



## (3) 団体営事業総括表

(単位:千円)

事業名	市町名	地区名	工期	全 体		R1年度まで (繰越除く)	R2年度 (R1→R2繰越含む) (R2→R3繰越除く)		R3年度	R4年度 以降残
				事業量	事業費		事業費	事業量		
多面的機能支 払交付金事業	日田市	27組織	R 2 R 6		153,120	95,491	984.38ha	26,266	31,363	0
	九重町	43組織	R 2 R 6		177,698	127,268	830.92ha	25,215	25,215	0
	玖珠町	15組織	R 2 R 6		272,534	197,772	1,029.66ha	37,381	37,381	0
	小計	85組織	3地区		603,351	420,530		88,862	93,959	
農業体質強化 基盤整備促進 事業	日田市	入江	R 1 R 3	農地造成 2.1ha	124,845	47,245	暗渠排水 2.1ha	12,210	65,390	0
	日田市	霜原	R 2	用排水路 100m	21,588	0	用排水路 100m	2,365	19,223	0
	玖珠町	四日市	H29 R 2	用排水路 140m	35,000	7,000	用排水路 140m	26,000	2,000	0
	小計	3地区			181,433	54,245		40,575	86,613	0
地域農業水利施設 保全対策事業	日田市	日田	H29 R3	用水施設 1式	58,879	39,000	用水施設 1式	5,236	14,643	0
農業経営高度 化支援事業	日田市	大肥	R 1 R 5	支援 1式	6,000	480	支援 1式	600	800	4,120
	日田市	杉河内	R 1 R 5	支援 1式	7,500	420	支援 1式	0	600	6,480
	小計	2地区			13,500	900		600	1,400	10,600
防災重点農業 用ため池整備 事業	日田市	宮尾	R 3	廃止ため池 1箇所	5,000				5,000	0
	玖珠町	玖珠2期	R3	廃止ため池 3箇所	15,000				15,000	0
	小計	2地区			20,000	0		0	20,000	0
ため池調査計 画事業	日田市	日田市第2	R 2	ハサードマップ 作成(8池)	3,036	0	ハサードマップ 作成(8池)	902	2,134	0
	玖珠町	玖珠町	R 2	ハサードマップ 作成(5池)	2,200	0	ハサードマップ 作成(池)	660	1,540	0
	小計	2地区			5,236	0		1,562	3,674	0
耕地災害復旧 事業(令和2年 災)	日田市	農地+施設	R 2 R 4	100箇所	393,485		89箇所	45,888	223,305	124,292
	九重町	農地+施設	R 2 R 4	438箇所	1,178,058		299箇所	0	717,000	461,058
	玖珠町	農地+施設	R 2 R 4	220箇所	576,431		103箇所	51,893	66,027	458,511
	計			758箇所	2,147,974	0	491箇所	97,781	1,006,332	1,043,861
団体営事業	合計	13地区		3,030,373	514,675		234,616	1,226,621	1,054,461	
合計 (県営+団体営)	39地区			8,711,662	2,099,689		1,060,258	2,608,029	2,943,686	

注1) 団体営事業の多面的機能支払交付金事業は、地元組織が事業主体である。その他の事業は、市町が事業主体となり行う事業である。

## (4) 水田の整備率

令和3年3月31日現在 (単位: ha, %)

項目 市町名	水田面積 (A)	農振農用地 (B)	事業化面積 (C)	整備済面積 (D)	事業化率	整備率
					対農用地 (C/B)	対農用地 (D/B)
九重町	1,290	994	862	851	86.7	85.6
玖珠町	1,520	1,621	973	966	60.0	59.6
日田市	1,760	1,501	931	883	62.0	58.8
管内計	4,570	4,115	2,766	2,699	67.2	65.6
県計	39,000	35,796	28,971	28,363	80.9	79.2

## (5) 登記事務

ため池整備事業等に付随する用地取得に係る登記事務を行っているが、山林・原野などの一部には所有関係の複雑な事例や公図と現地との不一致、また相続・抵当権関係で登記の困難な事例が多いため、慎重な対応が必要となっている。

## (6) 土地改良財産の管理

土地改良事業によって造成し又は取得した工作物・敷地等は、土地改良財産として管理することとなっている。また、事業完了地区については関係市町及び関係土地改良区に管理委託・譲与を行っている。

## (7) 土地改良区の指導

土地改良法の規定により、全土地改良区を対象に3年に1回の割合で国又は県が、業務及び会計について検査を行っている。

## &lt;検査機関&gt;

・九州農政局  
・大分県農村整備計画課  
・大分県西部振興局

## &lt;令和2年度実績&gt;

実施なし  
女子畑土地改良区  
池辺、千町無田土地改良区

## &lt;令和3年度計画&gt;

実施予定なし  
玖珠町土地改良区  
五馬・須ノ原土地改良区

## 土地改良区の概要

令和3年3月時点

名称	所在地	主な施設	受益面積			設立年月日	組合員数
			田 ha	畑 ha	計 ha		
日田市 土地改良区	日田市 田島2丁目12-42	高瀬1・2号幹線他	208.4	264.1	472.5	H17.1.4	1,636
須ノ原 土地改良区	日田市 羽田1952-1	須ノ原第1・2号導水路他	0.0	108.6	108.7	S51.12.8	168
池辺 土地改良区	日田市 大字東有田池辺3309-1	矢形石・向田井路他	20.5	0.0	20.5	H9.1.27	55
塚田 土地改良区	日田市 天瀬町塚田1525	塚田井路	26.1	0.0	26.1	S25.7.20	74
女子畑 土地改良区	日田市 天瀬町女子畑2393-4	女子畑井路	45.6	0.0	45.6	S26.1.19	123
出口 土地改良区	日田市 天瀬町出口1638	出口井路	19.7	0.0	19.7	S27.5.6	70
五馬本村 土地改良区	日田市 天瀬町五馬市1305-2	五馬本線・支線他	8.0	0.0	8.0	S27.6.7	37
飯田 土地改良区	九重町 大字田野2035	飯田幹線水路	32.9	0.0	32.9	S29.10.15	88
千町無田 土地改良区	九重町 大字田野2415-576	千町無田井路	207.1	0.0	207.1	S34.1.6	96
中村 土地改良区	九重町 大字田野1465-1	黒子川・白水井路	33.6	0.0	33.6	S34.12.17	82
九重 土地改良区	九重町 大字恵良573	恵良・右田井路他	236.9	0.0	236.9	H16.9.8	403
玖珠町 土地改良区	玖珠町 大字塚脇472-2	古後・北山田井路他	857.6	0.0	857.6	H13.7.23	1,416
計	12地区		1,696.4	372.7	2,069.2		4,248

## 2 治山林道事業の概要

### (1) 治山事業総括表

(単位：千円)

区分	事業名	地区名	市町名	実施期間	全体計画		R1年度まで (繰越除く)	R2年度 (R1→R2繰越含む) (R2→R3繰越除く)		R3年度	R4年度以降	
					内 訳	事業費		事業費	事業量			事業費
国庫補助事業	復旧治山	下小竹	日田市 小野	H28～R4	治山ダム 山腹工	8基 1式	448,723	205,851	治山ダム2基 山腹工1式	88,259	76,795	77,818
		専道	玖珠町 古後	H29～R4	治山ダム 山腹工	11基 1式	319,840	167,696	治山ダム3基	40,659	65,800	45,685
		真弓谷	日田市 大肥	H30～R2	治山ダム 山腹工	1基 1式	123,360	45,250	治山ダム1基 山腹工1式	15,906	62,204	0
		ハヤマ	日田市 小野	R1～R4	地すべり工	1式	537,710	0	調査委託 アンカー工	87,551	326,697	123,462
		影ノ木	日田市 小野	R1～R2	治山ダム 山腹工	1基 1式	117,386	0	治山ダム1基	56,986	60,400	0
		山際	日田市 鶴河内	R2～R2	治山ダム 山腹工	1基 1式	81,000	0	治山ダム1基	7,018	33,600	40,382
		中村	日田市 鶴河内	R1～R5	治山ダム 山腹工	11基 1式	561,208	0	治山ダム1基 山腹工1式	62,995	152,083	346,130
		石場	日田市	R3	山腹工	1式	72,200				72,200	0
		小計					8地区	2,261,427	418,797		359,374	849,779
	総緊急	ウソノ谷	日田市 中津江村	R2～R5	地すべり工 山腹工	1式 1式	625,400	0	山腹工1式	0	74,000	551,400
		金山	九重町 栗野	R2～R5	治山ダム	8基	361,100	0	治山ダム1基	0	166,500	194,600
		小計					2地区	986,500	0	0	240,500	746,000
	予緊急	小切畑	日田市 大山町	R2～R4	山腹工	1式	191,153	0	山腹工1式	8,371	92,638	90,144
		小計					1地区	191,153	0	8,371	92,638	90,144
	地りす防べ止	平林	日田市 前津江町	H25～R2	治山ダム 排水・アンカー 山腹工	1基 1式 1式	215,325	188,725	排水1式	0	26,600	0
		小計					1地区	215,325	188,725	0	26,600	0
	林地止荒廃防	イチキヒラ	日田市	R3	山腹工	1式	64,800				64,800	0
		清田川	玖珠町	R3	山腹工	1式	45,000				45,000	0
		小計					2地区	109,800	0	0	109,800	0
	災害関連緊急治山	ウソノ谷	日田市 中津江村	R2～R2	地すべり工	1式	153,000	0	地すべり工1式	19,987	133,013	0
		セト石	日田市 中津江村	R2～R2	山腹工	1式	30,000	0	山腹工1式	7,000	23,000	0
		小川原	日田市 上津江町	R2～R2	山腹工	1式	36,000	0	山腹工1式	4,279	31,721	0
		広川	日田市 上津江町	R2～R2	治山ダム	1基	80,934	0	治山ダム1基	4,598	76,336	0
		上谷	日田市 上津江町	R2～R2	山腹工	1式	87,000	0	山腹工1式	13,233	73,767	0
		都留	日田市 上津江町	R2～R2	治山ダム	1基	72,000	0	治山ダム1基	3,256	68,744	0
		金山	九重町 栗野	R2～R2	治山ダム	2基	138,000	0	治山ダム2基	6,512	131,488	0
		宮ノ尾	九重町 松木	R2～R2	山腹工	1式	84,000	0	山腹工1式	6,116	77,884	0
		黒猪鹿	九重町 引治	R2～R2	治山ダム	3基	183,000	0	治山ダム3基	9,955	173,045	0
		長井野	九重町 町田	R2～R2	山腹工	1式	42,000	0	山腹工1式	13,000	29,000	0
		小計					10地区	905,934	0	87,936	817,998	0
	治山復旧施設	平家山	九重町 松木	R2～R2	道路工	1式	12,766	0	道路工1式	5,101	7,665	0
		宮ノ尾	九重町 松木	R2～R2	道路工	1式	21,800	0	道路工1式	0	21,800	0
		小計					2地区	34,566	0	5,101	29,465	0
国庫補助事業計					26地区	4,704,705	607,522	460,782	2,166,780	1,469,621		

区分	事業名	地区名	市町名	実施期間	全体計画			R1年度まで (繰越除く)	R2年度 (R1→R2繰越含む) (R2→R3繰越除く)		R3年度	R4年度以降
					内 訳	事業費	事業費	事業量	事業費	事業費		
県単独事業	緊急自然債 (治山費) 県単治山	湯ノ釣	日田市 天ヶ瀬町	R2~R2	崩土除去	1式	6,000	0	崩土除去1式	0	6,000	0
		田ノ口	日田市 中津江村	R2~R2	山腹工	1式	1,000	0	山腹工1式	0	1,000	0
		小計		2地区				7,000	0	0	7,000	0
	緊急自然債 (農企)	平	日田市 小野	R2~R2	治山施設補修	1式	7,898	0	治山施設補修1式	3,000	4,898	0
		坪子石	日田市 小野	R3	山腹工(法面工)	1式	5,000				5,000	
		田ノ口	日田市 中津江村	R3	山腹工(間詰工)	1式	5,000				5,000	
		葉迫雑野	日田市 上津江町	R3	山腹工(水路工)	1式	4,000				4,000	
		宮ノ尾	九重町 松木	R3	山腹工(法面工)	1式	13,000				13,000	
	小計		5地区				34,898	0	3,000	31,898	0	
	災害P K G 緊急自然債 (農企)	ウスグイ	日田市 鶴河内	R1~R2	山腹工	1式	7,997	0	山腹工1式	2,797	5,200	0
		専道	玖珠町 古後	R2~R2	山腹工	1式	5,000	0	山腹工1式	0	5,000	0
		坪子石	日田市 小野	R2~R2	緑化工	1式	1,500	0	緑化工1式	0	1,500	0
		小計		3地区				14,497	0	2,797	11,700	0
	災害P K G 自然債 (農企)	田ノ口	日田市 中津江村	R2~R2	治山施設補修	1式	11,200	0	治山施設補修1式	4,000	7,200	0
		鶴河内	日田市 鶴河内	R2~R2	植栽工 獣害防止柵	1式 1式	10,000	0	植栽工1式 獣害防止柵1式	0	10,000	0
		青野山	九重町 右田	R2~R2	崩土除去 治山施設補修	1式 1式	14,860	0	崩土除去1式 治山施設補修1式	6,496	8,364	0
		小竹・程野線	日田市 上津江町	R2~R2	崩土除去 管理道補修	1式 1式	7,997	0	崩土除去1式 管理道補修1式	2,880	5,117	0
		都留	日田市 上津江町	R2~R2	治山施設補修	1式	800	0	治山施設補修1式	0	800	0
		出口	日田市 天ヶ瀬町	R2~R2	崩土除去	1式	5,000	0	崩土除去1式	0	5,000	0
		ウソノ谷	日田市 中津江村	R2~R2	危険木伐採 大型土のう設置	1式	22,568	0	危険木伐採1式 大型土のう設置1式	17,568	5,000	0
平家山・宮ノ尾		九重町 松木	R2~R2	管理道補修	1式	52,145	0	管理道補修1式	34,851	17,294	0	
小計		8地区				124,570	0	65,795	58,775	0		
県単独事業計					18地区		180,965	0	71,592	109,373	0	
治山事業(経常)合計					44地区		4,885,670	607,522	532,374	2,276,153	1,469,621	

(2) 林道事業総括表

多面的機能を有する森林の適正な整備及び保全を図り、効率的かつ安定的な林業経営を確立するための基幹的施設として林道網を整備する。

令和2、3年度事業実施状況

**林道事業**

(単位：m、千円)

区分	路線名	補助区分	市町名	区分	全体計画		R1年度 まで(繰 越除く)	R2年度 (R1→R2繰越含 む)		R3年度	R4年度 以降
					延長	事業費	事業費	延長	事業費	事業費	事業費
補助営	中山 外25	国庫	日田市	点検診断	58箇所	56,295	32,687	5箇所	11,608	12,000	
	山浦	国庫	玖珠町	改良	525	35,556	11,926	250	14,630	9,000	
	曾家中西	国庫	日田市	改良	40	28,006		40	5,375	22,631	
	岳滅鬼	国庫	日田市	改良	450	13,794		450	5,918	7,876	
計	29路線				61箇所	133,651	44,613	8箇所	37,531	51,507	0

**林道災害復旧事業**

(単位：箇所、千円)

区分	路線名	補助区分	市町村名	区分	全体計画		R1年度 まで(繰 越除く)	R2年度 (R1→R2繰越含 む)		R3年度	R4年度 以降
					箇所数	事業費	事業費	箇所数	事業費	事業費	事業費
R2災	岳鬼滅 外18路	国庫	日田市	奥地・その他	32	479,263				479,263	
	山浦 外3路線	国庫	玖珠町	奥地・その他	5	25,512				25,512	
	山浦 外2路線	国庫	九重町	奥地・その他	3	21,537				21,537	
合計	26路線				40	526,312	0	0	0	526,312	0

**林業専用道(規格相当) 整備事業**

(単位：m、千円)

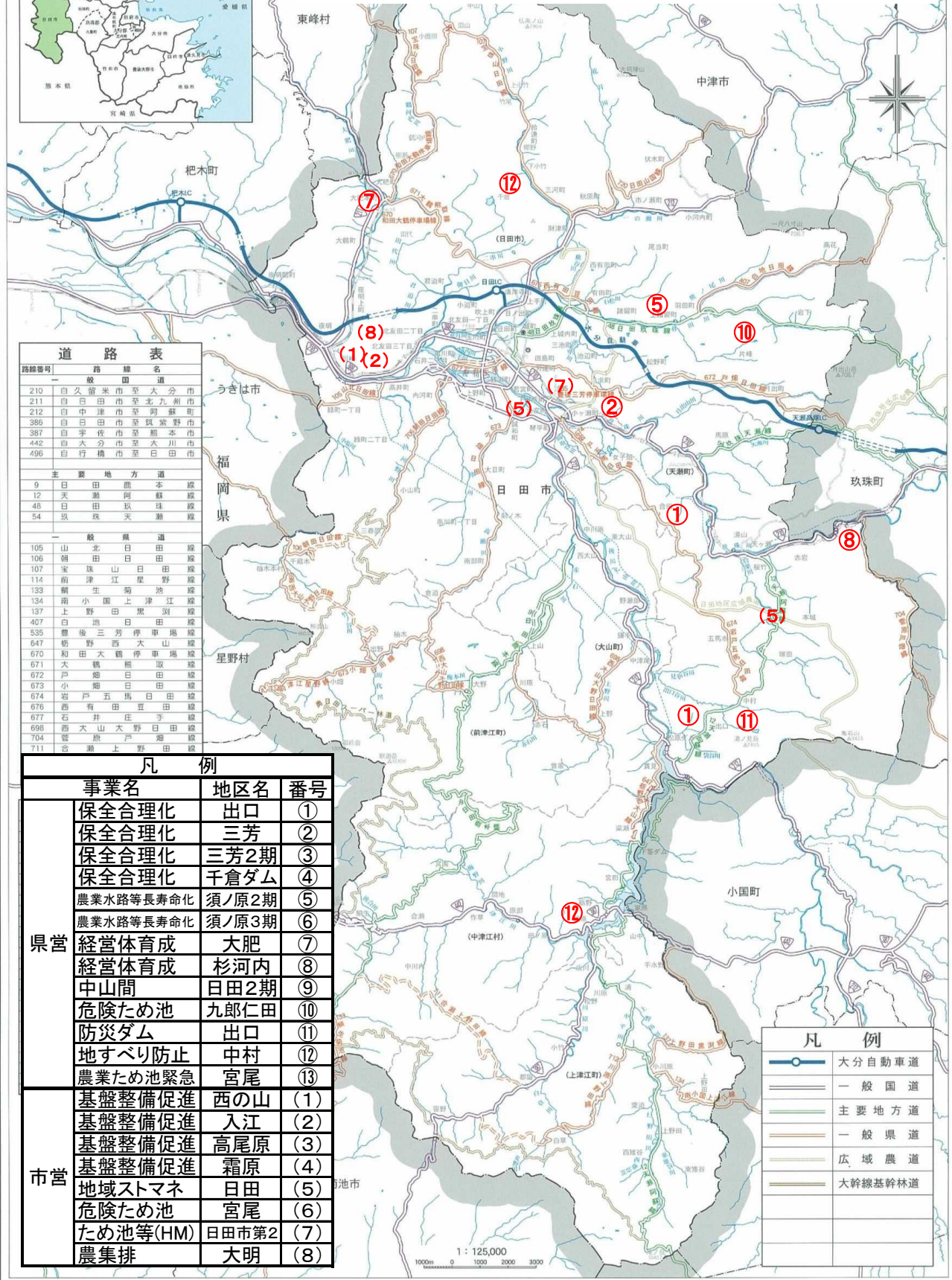
区分	路線名	地区	補助区分	事業主体名	区分	全体計画		R1年度 まで(繰 越除く)	R2年度 (R1→R2繰越含 む)		R3年度	R4年度 以降
						延長	事業費	事業費	延長	事業費	事業費	事業費
34	荒山	日田市	国庫	日田郡森林組合	開設	1,838	36,585	11,585			25,000	
40	湯山	日田市	国庫	日田郡森林組合	開設	2,624	75,711	47,111	1,144	5,718	22,882	
43	伝切	日田市	国庫	日田郡森林組合	開設	800	18,400		800	4,290	14,110	
44	桐木	九重町	国庫	玖珠郡森林組合	開設	1,000	25,000		1,000	11,585	13,415	
46	堂尾中ノ迫	日田市	国庫	日田市森林組合	開設	600	15,000				15,000	
47	鯛生	日田市	国庫	(株)田島山業	開設	1,170	29,250				29,250	
補助営小計			6路線			8,032	199,946	58,696	2,944	21,593	119,657	0
6	芝塚	九重町	国庫	大分県	開設	4,692	155,942	101,942	2,000	18,668	35,332	
9	高花	日田市	国庫	大分県	開設	1,000	25,000				25,000	
10	カモイワ	日田市	国庫	大分県	開設	1,000	23,000		1,000	120	22,880	
11	風払	日田市	国庫	大分県	開設	1,100	27,500				27,500	
県営小計			4路線			7,792	231,442	101,942	3,000	18,788	110,712	0
合計			10路線			15,824	431,388	160,638	5,944	40,381	230,369	0

**林業専用道(規格相当) 補強事業**

区分	路線名	地区	補助区分	事業主体名	区分	全体計画		R1年度 まで(繰 越除く)	R2年度 (R1→R2繰越含 む)		R3年度	R4年度 以降
						延長	事業費	事業費	延長	事業費	事業費	事業費
2	池ノ釣	日田市	国庫	日田郡森林組合	補強	140	5,080		140	3,000	2,080	
8	川原谷	日田市	国庫	日田市森林組合	補強	-	3,702				3,702	
合計			2路線			140	8,782		140	3,000	5,782	0

注) ・県営林道事業とは、地域の骨格をなす林道で、利用区域についても広域に及ぶ林道である。  
 ・補助営林道事業とは県営林道事業の対象とならない小規模な林道で、市町が事業実施主体となつて行う林道の開設、改良、舗装、点検診断等の事業である。

# 令和3年度 [日田地域] 農業農村整備事業 位置図



路線番号	路線名
一般国道	
210	白久留米市至大分市
211	白田田市至北九州市
212	白中津市至河野町
386	白日田市至玖波野市
387	白宇佐市至照本市
442	白大分市至大川市
496	白行橋市至日田市
主要地方道	
9	日田鹿本線
12	天瀬阿蘇線
46	白田玖波線
54	玖波天瀬線
一般県道	
105	山北北日田線
106	朝田日田線
107	宝珠山日田線
114	南津江星野線
133	瀬生島津線
134	南小国上津江線
137	上野田黒瀬線
407	白地日田線
535	豊後三芳停車場線
647	柳野西大山線
670	和田大橋停車場線
671	大橋無取線
672	芦地日田線
673	小畑日田線
674	岩戸五馬日田線
676	西有田豆田線
677	石井庄手線
698	西大山大野日田線
704	菅原戸畑線
711	志瀬上野田線

事業名	地区名	番号
保全合理化	出口	①
保全合理化	三芳	②
保全合理化	三芳2期	③
保全合理化	千倉ダム	④
農業水路等長寿命化	須ノ原2期	⑤
農業水路等長寿命化	須ノ原3期	⑥
経営体育成	大肥	⑦
経営体育成	杉河内	⑧
中山間	日田2期	⑨
危険ため池	九郎仁田	⑩
防災ダム	出口	⑪
地すべり防止	中村	⑫
農業ため池緊急	宮尾	⑬
基盤整備促進	西の山	(1)
基盤整備促進	入江	(2)
基盤整備促進	高尾原	(3)
基盤整備促進	霜原	(4)
地域ストマネ	日田	(5)
危険ため池	宮尾	(6)
ため池等(HM)	日田市第2	(7)
農集排	大明	(8)

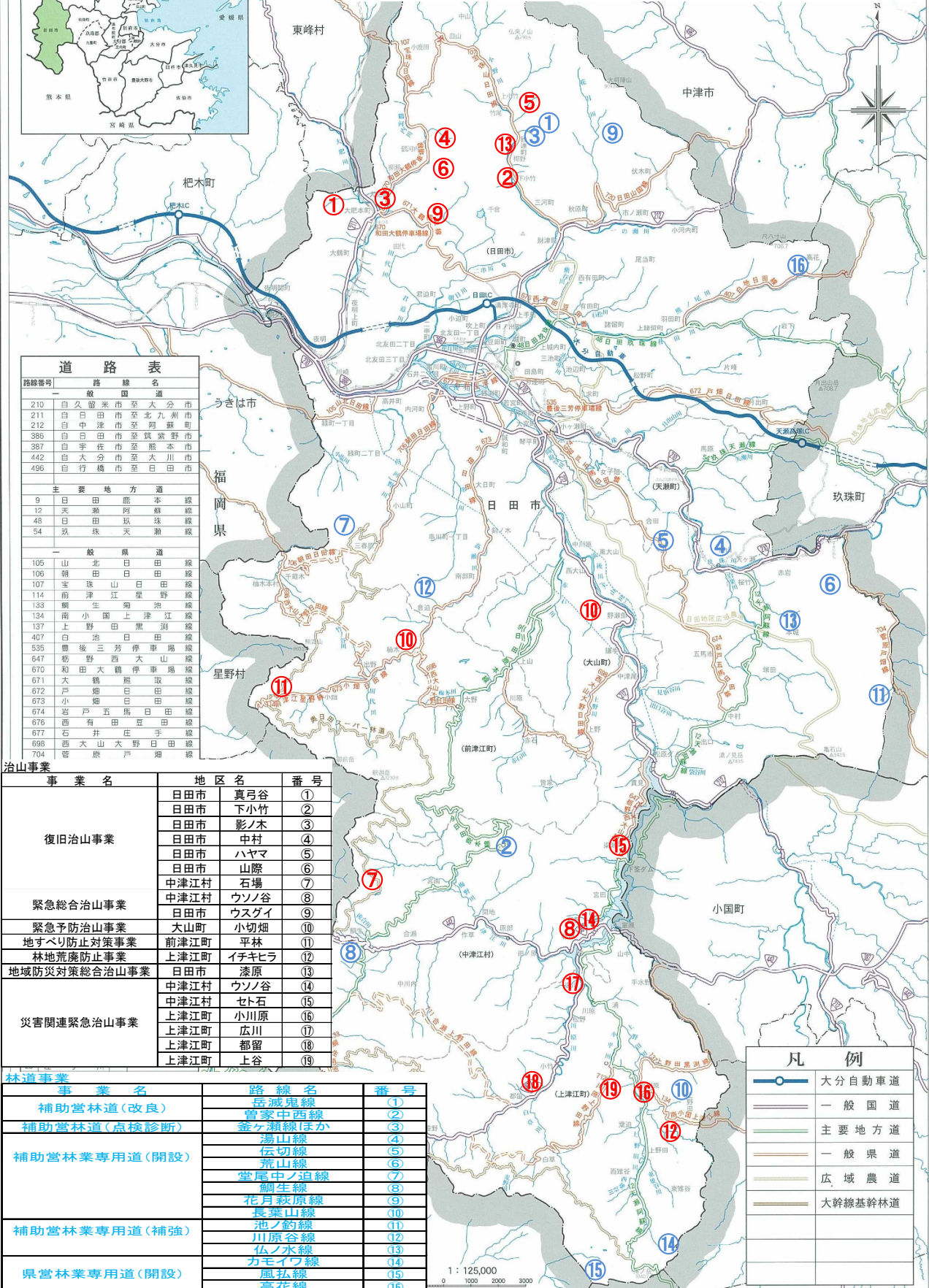
	大分自動車道
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	広域農道
	大幹線基幹林道

「この地図は、国土院院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平16九環 第381号)」

制作：東海国版株式会社(0977)23-7169 平674-0538 別府市荘町1組の1



# 令和3年度 [日田地域] 治山林道事業 位置図



道路表	
路線番号	路線名
一般国道	
210	自久留米市至大分市
211	自日田市至北九州市
212	自中津市至阿蘇市
386	自日田市至筑紫野市
387	自宇佐市至熊本市
442	自大分市至大川市
496	自行橋市至日田市
主要地方道	
9	日田鹿本線
12	天瀬阿蘇線
48	日田玖珠線
54	玖珠天瀬線
一般県道	
105	山北日田線
106	精田日田線
107	室珠山日田線
114	南津江星野線
133	鯛生野池線
134	南小国上津江線
137	上野田黒淵線
407	白池日田線
535	豊後三芳停車場線
647	柳野西大山線
670	和田大鶴停車場線
671	大鶴熊取線
672	戸畑白田線
673	小畑白田線
674	岩戸五輪日田線
676	西有田豆日田線
677	石井庄手線
698	西大山大野日田線
704	菅原戸畑線

治山事業		
事業名	地区名	番号
復旧治山事業	日田市 真弓谷	①
	日田市 下小竹	②
	日田市 影ノ木	③
	日田市 中村	④
	日田市 ハヤマ	⑤
	日田市 山際	⑥
緊急総合治山事業	中津江村 石場	⑦
	中津江村 ウソノ谷	⑧
緊急予防治山事業	日田市 ウスグイ	⑨
地すべり防止対策事業	大山町 小切畑	⑩
林地荒廃防止事業	前津江町 平林	⑪
地域防災対策総合治山事業	上津江町 イチキヒラ	⑫
	日田市 漆原	⑬
	中津江村 ウソノ谷	⑭
	中津江村 セト石	⑮
	上津江町 小川原	⑯
	上津江町 広川	⑰
	上津江町 都留	⑱
	上津江町 上谷	⑲

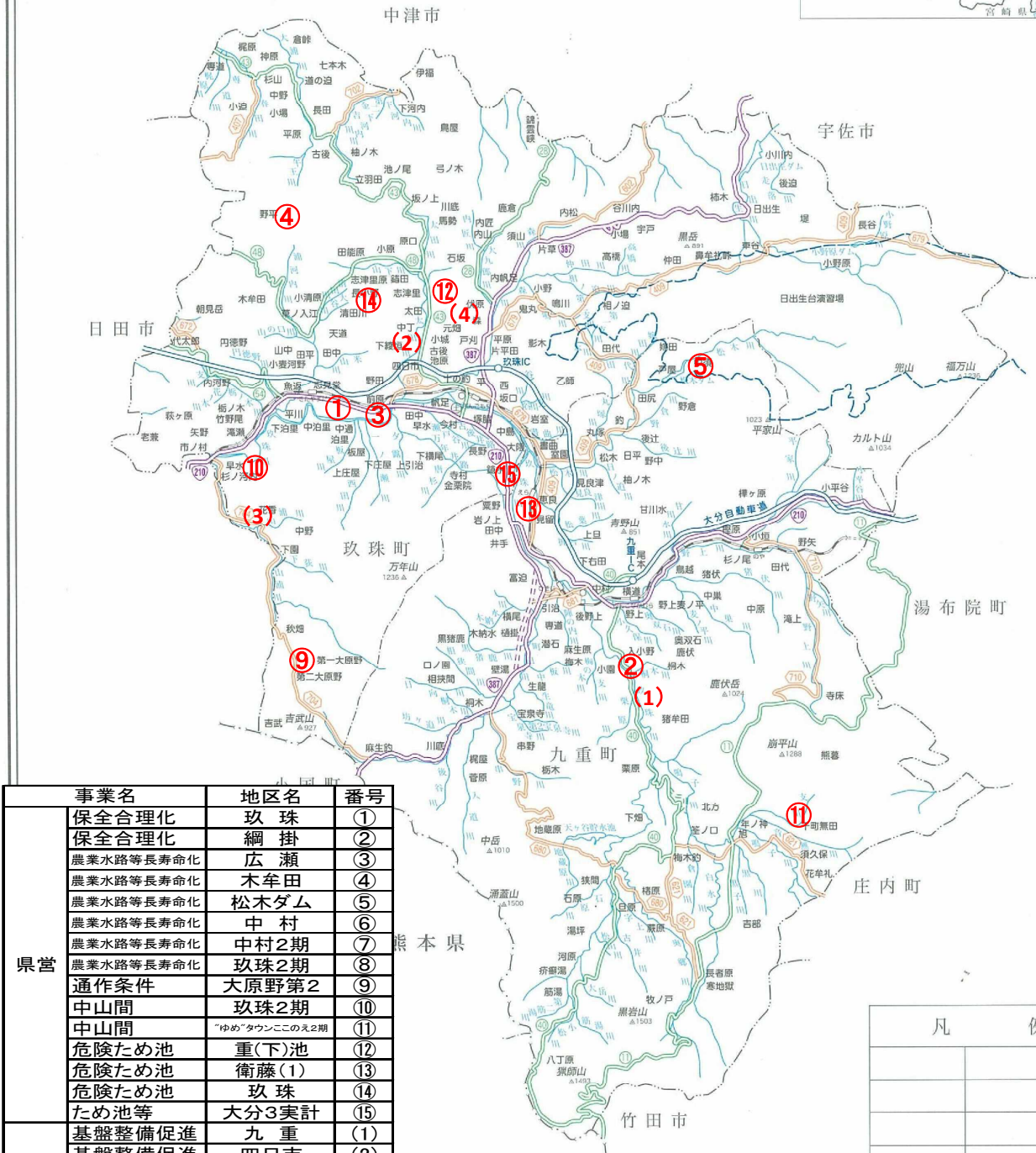
林道事業		
事業名	路線名	番号
補助営林道(改良)	岳滅鬼線	①
	雷家中西線	②
補助営林道(点検診断)	釜ヶ瀬線(ほか)	③
	湯山線	④
補助営林道専用道(開設)	伝切線	⑤
	荒山線	⑥
	堂尾中ノ迫線	⑦
	鯛生線	⑧
	花月萩原線	⑨
	長葉山線	⑩
	池ノ釣線	⑪
補助営林道専用道(補強)	川原谷線	⑫
	仏ノ水線	⑬
	カモイフ線	⑭
県営林道専用道(開設)	風私線	⑮
	高花線	⑯

凡例	
	大分自動車道
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	広域農道
	大幹線基幹林道

「この地図は、国土院院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平16九環 第381号)」

制作: T2東海国産株式会社 (0977) 23-7169  
〒874-0838 別府市砥石町1番01

# 令和3年度 [玖珠九重地域] 農業農村整備事業 位置図



事業名	地区名	番号
保全合理化	玖 珠	(1)
保全合理化	綱 掛	(2)
農業水路等長寿命化	広 瀬	(3)
農業水路等長寿命化	木 牟 田	(4)
農業水路等長寿命化	松 木 だ ん	(5)
農業水路等長寿命化	中 村	(6)
農業水路等長寿命化	中 村 2 期	(7)
農業水路等長寿命化	玖 珠 2 期	(8)
通作条件	大 原 野 第 2	(9)
中山間	玖 珠 2 期	(10)
中山間	"ゆめ"タウン二のえ2期	(11)
危険ため池	重(下)池	(12)
危険ため池	衛 藤 (1)	(13)
危険ため池	玖 珠	(14)
ため池等	大 分 3 実 計	(15)
基盤整備促進	九 重	(1)
基盤整備促進	四 日 市	(2)
基盤整備促進	花 香	(3)
基盤整備促進	綾 垣	(4)
危険ため池	玖 珠 町	(5)

凡 例	



# 令和3年度 [玖珠九重地域] 治山林道事業 位置図



凡 例	
--- ---	県 界
--- ---	市 郡 界
--- ---	町 村 界
J R	J R
○	九州横断自動車道
—	国 道
—	主要地方道
—	一般県道
----	交通不能箇所
○	市 役 所
○	町 村 役 場
△	三 角 点
△	標 高
—	河
△	ダ
○	発 電 所
⊕	土 木 事 務 所

道 路 表	
路 線 名	番 号
一般国道	387 3 8 7 号
主要地方道	
別府一の宮線	11
森耶馬深線	28
飯田高原中村線	40
玖珠山国線	43
日田玖珠線	48
玖珠天瀬線	54
一般県道	
白地日田線	407
下恵良九重線	409
深耶馬玖珠線	602
田野庄内線	621
戸畑日田線	672
書曲野田線	678
川上玖珠線	679
田野宝泉寺停車場線	680
右田引治線	681
平原耶馬深線	702
菅原戸畑線	704
田野野上線	710

## 治山事業

事業名	地区名		番号
	玖珠町	九重町	
復旧治山事業	玖珠町	専道	①
緊急総合治山事業	玖珠町	長井野B	②
災害関連緊急治山事業	九重町	金山	③
林地荒廃防止事業	玖珠町	清田川	④
災害関連緊急治山事業	九重町	宮ノ尾	⑤
林地荒廃防止施設災害復旧事業	九重町	平家山	⑥
災害関連緊急治山事業	九重町	黒猪鹿	⑦
災害関連緊急治山事業	九重町	長井野	⑧

## 林道事業

事業名	路線名	番号
補助営林道(改良)	山浦線	①
林業専用道(補助営)	桐木線	②
林業専用道(県営)	芝塚線	③

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の5万分の1地形図を複製したものである。(承認番号 平16九復 第15号)

制作：大分市南春日町3-10 (株) ムナカタ地図店 電話 870-0815 TEL (097) 543-5118 代 FAX (株) 543-5119

### Ⅲ 令和2年7月豪雨災害からの復旧・復興

#### 1 地域創生部

西部地域は令和2年7月豪雨により大規模な被害を受けるとともに、風評被害による宿泊キャンセルが相次ぎ、観光客が減少した。このような中、令和2年度は災害からの復旧する観光地（温泉街）に寄り添った支援を実施した。

日田温泉街では、三隈川でのイベント開催時に使用している水上ステージが流出したことから新たに整備を行った。また、流失した屋形船を新たに整備したことから、再発防止対策について検討を行った。

天ヶ瀬温泉街では、共同露天風呂が被災したことからその修繕を支援した。また、天ヶ瀬温泉街及び宝泉寺温泉街が観光庁の被災観光地誘客多角化・収益力向上事業を活用し将来ビジョンの策定を行うにあたり、アドバイザーとして参加した。

加えて、被災したJR久大本線が令和3年3月に復旧する際に、復旧イベントの開催や福岡県内での情報発信など各種プロモーション展開を行った。

#### ①地域活力づくり総合補助金事業（再掲）

1	事業名：水上ステージ整備事業					
	事業主体：日田市					
	実施場所	日田市	事業費	4,952	補助額	3,296
	（事業概要）令和2年7月豪雨で流出した日田市の観光資源である三隈川水上ステージを新たに整備した。 <検証> ・日田市最大のイベントである川開き観光祭をはじめ三隈川での水上イベントで水上ステージを活用することで、水郷ひたの魅力を発信し、日田市への集客促進を図り地域活性化につなげることができる。					
2	事業名：天ヶ瀬温泉共同露天風呂修繕事業（駅前温泉）					
	事業主体：天瀬駅前温泉管理組合					
6	実施場所	日田市	事業費	2,172	補助額	434
	事業名：天ヶ瀬温泉共同露天風呂修繕事業（薬師湯） 事業主体：薬師湯（古湯薬師湯管理組合）					
6	実施場所	日田市	事業費	2,732	補助額	546
	事業名：天ヶ瀬温泉共同露天風呂修繕事業（神田湯） 事業主体：神田湯（古湯班1組）					
6	実施場所	日田市	事業費	802	補助額	160
	事業名：天ヶ瀬温泉共同露天風呂修繕事業（鶴舞の湯） 事業主体：鶴舞の湯（赤岩班）					
6	実施場所	日田市	事業費	1,319	補助額	264
	事業名：天ヶ瀬温泉共同露天風呂修繕事業（益次郎温泉） 事業主体：益次郎温泉（湯山区管理委員会）					
6	実施場所	日田市	事業費	3,022	補助額	604
	（事業概要）R2年7月豪雨災害で被害を被った天ヶ瀬温泉の復旧・復興のため、共同露天風呂に堆積した土砂の撤去や清掃、電気配線設備や屋根の修繕等を行った。 <検証> ・共同露天風呂のある魅力的な風景が戻り、天ヶ瀬温泉への誘客回復のきっかけづくりができた。また、地域のシンボルである共同露天風呂の復旧が、甚大な豪雨被害を経験した地元住民を元気づける明るいニュースとなり、地域の関係者が一丸となって進めている温泉街の復興が大きく一歩前進した。					

## 2 農山村振興部

### ○ 令和2年7月豪雨災害による農林水産業全体での復旧関連事業の概要

令和2年7月に発生した豪雨災害により、西部管内では河川の氾濫および山腹崩落等による土砂流入等が発生し、農林作物への直接被害の他に、農業用施設、森林作業道、有害鳥獣侵入防止柵並びに内水面施設が被災した。このため、国庫及び県単の災害復旧事業を活用し早期の復旧を図っており、内水面関係施設では令和2年度中に完了、農林業施設等では令和3年度中、森林作業道では令和4年度中に全て完了予定である。なお有害鳥獣侵入防止柵は、令和3年度以降も実施予定である。

事業項目	令和2年度事業件数				令和3年度事業繰越件数			
	日田市	九重町	玖珠町	合計	日田市	九重町	玖珠町	合計
農業施設等	33	21	14	68	2	6	0	8
林業施設	3	1	1	5	2	1	1	4
森林作業道	35	31	2	68	-	-	-	-
有害鳥獣 侵入防止柵 ※内訳は次表参照	1	1	0	2	-	-	-	-
内水面（水産）	3	1	1	5	-	-	-	-
合計	75	55	18	148	4	7	1	12

### 有害鳥獣侵入防止柵の災害復旧事業の実施状況内訳（単位：箇所、千円）

年度	日田市		九重町		玖珠町		西部管内計	
	箇所数	補助金	箇所数	補助金	箇所数	補助金	箇所数	補助金
R2実績	1箇所	5	28箇所	1,960	-	0	29箇所	1,965

### ○ 災害に強い森林づくり（河川沿いの森林整備）

流木の発生や浸食等の危険性が高い森林において更新伐を実施し、流木の発生を未然に防ぐ。

年度	実施主体	箇所
R2年度実績	日田市森林組合	4
R3年度計画	日田市内	3

### ○ 災害に強い森林づくり（尾根・急傾斜地の森林整備）

急傾斜地及びその周辺で、今後さらに崩壊等の危険性が高い森林において、帯状伐採を実施し、崩壊による流木や倒木の発生を未然に防ぐ。

年度	実施主体	箇所
R2年度実績	日田市森林組合	2
R3年度計画	日田市内	1

### 3 農林基盤部

#### (1) 農地・農業用施設の復旧

(R2年災：日田市)

R3.4末現在

	農地		農業用施設		農災 計	
	箇所数 (箇所)	金額 (千円)	箇所数 (箇所)	金額 (千円)	箇所数 (箇所)	金額 (千円)
被害	392	518,000	173	320,000	565	838,000
査定	64	169,000	36	236,000	100	405,000
契約済	45	90,000	13	32,000	58	122,000
完成	0	0	0	0	0	0

(R2年災：九重町)

R3.4末現在

	農地		農業用施設		農災 計	
	箇所数 (箇所)	金額 (千円)	箇所数 (箇所)	金額 (千円)	箇所数 (箇所)	金額 (千円)
被害	800	1,840,000	425	1,260	1,225	1,841,260
査定	235	428,000	203	785,000	438	1,213,000
契約済	4	4,000	3	8,000	7	12,000
完成	1	400	1	1,000	2	1,400

(R2年災：玖珠町)

R3.4末現在

	農地		農業用施設		農災 計	
	箇所数 (箇所)	金額 (千円)	箇所数 (箇所)	金額 (千円)	箇所数 (箇所)	金額 (千円)
被害	530	1,179,000	270	559,000	800	1,738,000
査定	117	282,000	103	311,000	220	593,000
契約済	8	25,000	20	70,000	28	95,000
完成	3	2,000	3	10,000	6	12,000

## (2) 治山施設等の復旧

### ○林地崩壊の復旧

災害で新たに発生した荒廃山地で堤体等を整備（災害関連緊急治山事業）

(R3.4末現在)						
事業箇所数		応急復旧	工事着手	着手率	本復旧	本復旧率
10箇所		0箇所	5箇所	50.0%	0箇所	0.0%
日田市	6箇所	0箇所	4箇所	66.7%	0箇所	0.0%
九重町	4箇所	0箇所	1箇所	25.0%	0箇所	0.0%

### ○林地荒廃施設の復旧

災害で被災した堤体等の施設を復旧（林地荒廃防止施設災害復旧事業）

(R3.4末現在)						
事業箇所数		応急復旧	工事着手	着手率	本復旧	本復旧率
2箇所（九重町）		0箇所	1箇所	50.0%	0箇所	0.0%

### ○県単治山事業

国の災害復旧の対象とならなかった治山施設の崩土除去等）

(R3.4末現在)						
事業箇所数		応急復旧	工事着手	着手率(応急含む)	本復旧	本復旧率
14箇所		2箇所	11箇所	92.9%	8箇所	57.1%
日田市	12箇所	1箇所	10箇所	91.7%	7箇所	58.3%
九重町	2箇所	1箇所	1箇所	100.0%	1箇所	50.0%

## (3) 林道等の復旧

### ○林道補助災害

(R2年災：日田市)

(R3.4末現在)						
事業箇所数		応急復旧	工事着手	着手率	本復旧	本復旧率
32箇所		1箇所	13箇所	43.8%	0箇所	0.0%

(R2年災：九重町)

(R3.4末現在)						
事業箇所数		応急復旧	工事着手	着手率	本復旧	本復旧率
3箇所		0箇所	2箇所	66.7%	1箇所	33.3%

(R2年災：玖珠町)

(R3.4末現在)						
事業箇所数		応急復旧	工事着手	着手率	本復旧	本復旧率
5箇所		0箇所	4箇所	80.0%	0箇所	0.0%